

6mAM

ロールコールグループ



JR0PHS 堀内 OM 製作の自作機 JARL 長野県支部大会にて 2024/7/14

目次

(1) 6mAM ロールコールグループについて		P.3
(2) 各地のロールコールの紹介		P.4
(3) 1 エリア 6mAM ロールコール		P.5
(4) JQ1YNV および記念局キー局実施状況		P.10
(5) 2 エリア 6mAM ロールコール		P.12
(6) 南大阪 A3 ロールコール		P.15
(7) 3 エリア 50MHz AM ロールコール		P.22
(8) 福岡 A3 ラウンド QSO		P.24
(9) 福島 AM 愛好会ロールコール		P.28
(10) 新潟 6mAM ロールコール		P.30
(11) 長野 6mAM ロールコール		P.31
(12) 6amrc キー局運用体験記	JK1QNU みほ	P.33
(13) 私の開局	JJ1BDX 力武	P.34
(14) 私の開局	JP1EVD/0 吉原	P.34
(15) 現代 6mAM 考	JI3RLY 藤田	P.35
(16) AM ロールコールをつくろう	JG3CCD 石本	P.37
(17) キー局運用の様子	JH7OZQ/1 荒井	P.41
(18) SDR による AM 受信機設計のポイント	JJ1BDX 力武	P.42
(19) 50MHz AM QRP キットの製作	JF2QKA 大橋	P.46
(20) 50MHz AM QRP キット資料集	JF2QKA 大橋	P.49
(21) AM の出力	JH7OZQ/1 荒井	P.53
(22) 6mAM コンテスト 第 39 回結果・第 40 回規約		P.55
(23) 第 35 回 2 エリア主催 AM コンテスト結果		P.59
(24) 第 36 回 2 エリア主催 AM コンテスト規約		P.60
(25) 6mAM マラソンコンテスト結果		P.61
(26) 6mAM マラソンコンテスト規約		P.62
(27) 6mAM QSO Party 結果		P.63
(28) 6mAM QSO Party 規約		P.64
(29) コミックマーケット出展について		P.65
(30) 6mAM ロールコール キー局（ネット局・センター局）募集		P.66
(31) ハムフェアのパンフレット原稿募集		P.66
(32) 運営資金の寄付のお礼とお願い		P.67
(33) 編集後記		P.67

6mAM ロールコールグループ

公式サイト <http://www.6mam.com/>

「週に一度は AM で交信しよう」

6mAM ロールコールについて

「週に（月に）1 度は AM の電波を出して、交信しよう」という趣旨で、各地でロールコールを開催しています。私たちは「クラブ制」「会員制」「地域制」は採っていません。

50MHz の AM が好きで、オンエアできる人たちが集まってロールコールを開催しています。

各エリアで独自にロールコールを実施していますが、「1 エリアの人は、1 エリアのロールコールに……」ということはありません。キー局（ネット局・センター局）の信号が聞こえていたら、1 エリアの人が他のエリア（2～0 エリア）のロールコールに参加するのも歓迎しています。もちろん、1 エリアのロールコールに、他のエリアからのチェックインがあるのを楽しみにしています。

ロールコールとは、どんなものでしょうか。

おおよそ、次のように進められます。（エリアごとに、多少進め方は異なります。）

- （1）中心になる「キー局（ネット局・センター局）」が、チェックイン（参加）を呼びかけます。
- （2）キー局の信号が聞こえた人から、順にコールしていきます。
- （3）キー局に取ってもらえた順に、RS レポートを交換します。
また何かインフォメーションがある人は、この時に伝えます。
- （4）キー局は次々と、チェックイン受け付けを進めていきます。
- （5）適時、インフォメーションを流します。

6m AM ロールコールに参加している人は、どんな人でしょうか。

「50MHz AM のアクティビティ向上、情報交換、交流」を目的にしていますが、実際にはどんな方々が参加しているのでしょうか。

- ・インフォメーション（移動運用、特別局の予定、など）を待っている人、
 - ・自作機や古いリグの動作確認、調整を兼ねてオンエアする人、
 - ・ロールコールくらいはオンエアしたい人、様々な人が参加しています。
- 共通しているのは、「50MHz の AM が好きな人。」ということです。

皆さんもぜひ一度、肩肘張らずに気軽に「ロールコール」に参加してみませんか？
どのロールコールでもチェックインは大歓迎です。

※ 2020 年から、6mAM ロールコールグループのパンフレットは電子版での配布としました。

下記の各サイトにアクセスして、PDF ファイルにて閲覧して下さい。

- ・ 6mAM.com（2001 年以降）

<http://www.6mam.com/shiryo/pamphlet/index.html>

- ・ google drive

<https://drive.google.com/drive/folders/16tu4zXEgDzr-3pIsrNMQpOxiXkbbt6rl>



ご不明な点、質問などはご遠慮なく、吉原/JP1EVD/0 にお尋ね下さい。

E-mail:jp1evd アット jarl.com、または JCB01241 アット nifty.ne.jp まで。

※ アット は @ に置き換えて下さい。

【各地のロールコールの紹介】

6mAM ロールコールは、下記の各エリア [1、2、3、6、7、0（新潟、長野）] の各地で開催されています。「1 エリアだから 1 エリアだけ」ということはありません。聞こえていたら、どのエリアのロールコールでも参加は自由です。

運用周波数、時刻は目安です。掲載している周波数、予定時刻が過ぎて信号が聞こえなくても、付近の周波数を探してみたり、しばらく待ってみて下さい。

担当者の事情により急に中止、変更することもありますので、ご了解願います。

各地のロールコールの運用状況は下記の通りです。

エリア	名称	日時	周波数	主なキー局／ネット局／センター局、運用場所
1	1 エリア 6mAM ロールコール	毎週日曜日 21:00 から	50.55MHz 付近	JK10NN(武蔵野市)、JP1EVD/0(長野県北佐久郡軽井沢町移動)、JQ1YNV(武蔵野市)、JK1QNU(川越市)、JK1VRJ・JH70ZQ/1(鎌ヶ谷市他) 他
2	2 エリア 6mAM ロールコール	毎週土曜日 20:00～ 22:00 延長あり	50.60MHz 付近	JH2INQ/2、JE2VBZ/2、JF2HBI/2、JF2QKA/2、JG2QUM/2、JP2KUB/2 他 主に移動運用にて実施 愛知県豊田市、小牧市、日進市、岐阜県土岐市 他
3	南大阪 A 3 ロールコール	毎週金曜日 21:00 ～23:40	50.55MHz 付近 他 18～28MHz 144MHz～10GHz で開催	JA3XQ0(高槻市)、J03UZP/3(八尾市)、JH3DMQ(柏原市)、JF3OLM(芦屋市)、JN3ONX、JE3KMZ、JA3VXB(宝塚市)、JH3FTD(伊丹市)、他
3	3 エリア 50MHz AM ロールコール	毎月最終土曜日 20:00～	50.54MHz 付近	JL3FIS、JE3KMZ、JM8HB0、JF9QVN 他 (六甲山または大阪近郊の山岳)
6	福岡 A 3 ラウンド Q S O	毎週金曜日 20:00～	① 50.55MHz ② 50.62MHz	① 筑後エリア：JA6FQH(福岡県八女市) ② 筑前エリア：JF6BWD(福岡市早良区)
7	福島 AM 愛好会	毎週月曜日 21:00～	50.52MHz 50/144/430MHz で開催	JH7DHS
0	新潟 6mAM ロールコール	毎月第3土曜日 20:00～	50.62MHz	JG0GJG/0 (新潟県内各所)、他
0	長野 6mAM ロールコール	毎週土曜日 21:00 ～21:30	50.62MHz	JA0FSE、JR0PHS、JP1EVD/0 他 ※ ラウンド QSO 方式

※ 9 エリア 6 m A M ラウンド Q S O は、2023年4月30日で終了しました。長年のご参加、ありがとうございました。

その他の情報は、6mAM ロールコールグループ公式サイト <http://www.6mam.com/> にアクセスして下さい。

6mam.com
6mAM ロールコールグループ公式サイト



2024/8/11現在

1 エリア 6 mAM ロールコール

1 エリア 6 mAM ロールコールは、下記の日時・周波数で毎週行われています。どなたでもお気軽にチェックインいただけます。是非一度ワッチしてみてください。

毎週日曜日 21時から22時頃まで。

朝、昼などの時間帯にアーリーチェックインタイムを設けることがあります。

周波数 50.550MHz 付近 モード A3(A3E)かA3H(H3E)

キー局 (昨年8月から本年7月まで、一度でもキー局を行った局)

JK1ONN	東京都武蔵野市	14m 高	4 エレ HB9CV
JK1VRJ	千葉県鎌ヶ谷市	16m 高	8 エレ 八木
JK1QNU	埼玉県川越市		デルタループ 2 エレ HB9CV 他
JP1EVD/0	長野県北佐久郡軽井沢町万山望移動	4m 高	HB9CV
JQ1YNV 8J1ECL	東京都武蔵野市	61m 高	ターンスタイルヘンテナ
JH7OZQ/1	茨城県つくば市移動他	6m 高	4 エレ HB9CV
8J150TGU	東京都小金井市	3階屋上	HB9CV

今年の特筆事項

(1) 記念局でのキー局

記念局の特別コールサインでのキー局運用がありました。

(2) アーリーチェックインタイム

昨年引き続き早い時間帯のチェックインタイムを設ける場合が多くなっています。

昼間の時間帯で、Eスポによる遠距離からのチェックインも数多くありました。

(3) 昼間の時間帯のみのロールコール

昼間の時間帯のみ運用を行い、定時の運用は行わない形態のロールコールがありました。

(4) 0 エリアからのキー局

1 エリアに開けている長野県北佐久郡軽井沢町からのキー局運用が行われました。

(5) ロールコールのお休み

今年はロールコールのお休みの日はありませんでしたが、昼間のみの日がありました。

(6) 海外からのチェックイン

3月3日の21:42にオーストラリアのVK8VIXからチェックインがありました。意外な時間でした。

毎週キー局が変わり、チェックインいただく方にはご迷惑をおかけしますが、これも永くロールコールを行うためにキー局の負担を減らす工夫ですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。なお、キー局の担当予定は、ロールコールのインフォメーション、1 エリア 6 mAM ロールコールメーリングリスト、6mAM.com の掲示板、各種SNS で発表されますが、都合により急遽変更することがあります。

1 エリア 6 mAM ロールコールでは、キー局を募集しています。臨時、1 回限り、昼間のみのキー局でも構いませんし、ローテーションに加わっていただければなお有り難く存じます。身近なキー局までお知らせください。

チェックイン局数とキー局

2023 年 8 月 6 日～2024 年 7 月 28 日 (52 回分) キー局別チェックイン局数です。

日付	局数	キー局	日付	局数	キー局	日付	局数	キー局
8 月 6 日	58	JK1ONN	12 月 10 日	28	JP1EVD	4 月 7 日	85	8J1ECL
8 月 13 日	47	JK1VRJ	12 月 17 日	58	JK1ONN	4 月 14 日	87	JH7OZQ
8 月 20 日	56	8J1ECL	12 月 24 日	105	8J1ECL	4 月 21 日	59	JK1ONN
8 月 27 日	61	JK1ONN	12 月 31 日	25	JK1QNU	4 月 28 日	33	JP1EVD
9 月 3 日	29	JP1EVD		4	JP1EVD	5 月 5 日	45	JK1QNU
9 月 10 日	73	8J1ECL	1 月 7 日	64	JH7OZQ	5 月 12 日	73	JK1ONN
9 月 17 日	59	JH7OZQ	1 月 14 日	65	JK1ONN	5 月 19 日	77	JH7OZQ
9 月 24 日	63	JK1ONN	1 月 21 日	71	8J1ECL	5 月 26 日	82	8J1ECL
10 月 1 日	22	8J150TGU	1 月 28 日	24	JP1EVD	6 月 2 日	83	JK1ONN
10 月 8 日	73	JH7OZQ	2 月 4 日	57	JK1ONN	6 月 9 日	47	JK1QNU
10 月 15 日	75	8J1ECL	2 月 11 日	77	JH7OZQ	6 月 16 日	24	JP1EVD
10 月 22 日	58	JK1ONN	2 月 18 日	68	8J1ECL	6 月 23 日	28	JK1QNU
10 月 29 日	23	JK1QNU	2 月 25 日	60	8J1ECL	6 月 30 日	76	8J1ECL
11 月 5 日	67	JH7OZQ	3 月 3 日	63	JK1ONN	7 月 7 日	62	JK1ONN
11 月 12 日	59	JK1ONN	3 月 10 日	65	JH7OZQ	7 月 14 日	60	JQ1YNV
11 月 19 日	90	8J1ECL	3 月 17 日	74	8J1ECL	7 月 21 日	21	JK1QNU
11 月 26 日	27	JP1EVD	3 月 24 日	29	JK1QNU	7 月 28 日	60	JH7OZQ
12 月 3 日	68	JK1VRJ	3 月 31 日	22	JP1EVD	4 月 7 日	85	8J1ECL

この 1 年間の平均チェックイン局数は、57.1 局でした。(昨年 1 年間の平均も 57.1 局)

1 エリア AM ロールコールメーリングリスト (1AMRC) について

1 エリア AM ロールコールでは、googlegroups を利用し、メーリングリストを開設しています。ロールコールのキー局の連絡、チェックイン局リスト、インフォメーション等に使用しており、現在 274 名の方にご参加頂いております。どなたでもお気軽にご参加いただけます。

参加ご希望の方は、JK1ONN (jk1onn アット jarl.com) に参加希望のメールをお送りください。

(アットは@に置き換えてください。)

このメーリングリストでは、スパムメール防止のため、参加者以外の投稿は受け付けておりません。ご了承ください。

参加局一覧

2023年8月6日～2024年7月28日(52回分)のチェックイン局及びチェックイン回数です。
5回以上チェックインされている局は、主な運用地を載せています。

No.	コールサイン	回数	主なQTH	No.	コールサイン	回数	主なQTH
1	JA1CP	1		51	JF1UHU	35	我孫子市
2	JA1XS	7	横浜市旭区	52	JF1VKY	1	
3	JA1AGJ	1		53	JF1WVN	1	
4	JA1AJX	16	川口市	54	JG1EMQ	22	国分寺市
5	JA1BBR	7	さいたま市浦和区	55	JG1FPG	1	
6	JA1CCX	3		56	JG1GCO	8	川口市
7	JA1CKQ	19	古河市	57	JG1OGI	2	
8	JA1EIA	1		58	JG1QZW	2	
9	JA1FBB	17	横浜市南区	59	JG1RBB	1	
10	JA1FHZ	1		60	JG1RQT	13	大田区
11	JA1FNV	3		61	JG1RSI	31	品川区
12	JA1FUB	11	立川市	62	JG1RUM	1	
13	JA1GMO	4		63	JG1SMD	26	習志野市
14	JA1GQC	1		64	JG1STB	35	真岡市
15	JA1GRL	1		65	JG1TWP	7	国分寺市
16	JA1GTN	1		66	JG1WIL	6	杉並区
17	JA1IQV	40	杉並区	67	JG1WJM	1	
18	JA1LPV	1		68	JG1WQM	1	
19	JA1MMQ	2		69	JG1XNW	36	板橋区
20	JA1MQW	1		70	JH1DIX	8	熊谷市
21	JA1NAJ	46	市原市	71	JH1FDM	2	
22	JA1PVA	1		72	JH1GOF	7	小平市
23	JA1RDT	5	新宿区	73	JH1RDU	8	練馬区
24	JA1RTS	3		74	JH1SJP	10	稲城市
25	JA1TAZ	2		75	JH1TEB	1	
26	JA1TRM	11	船橋市	76	JH1TUX	16	国分寺市
27	JA1VZV	30	相模原市南区	77	JH1VRS	6	杉並区
28	JA1WOB	1		78	JH1WOB	2	
29	JA1WSE	3		79	JH1ZTZ	1	
30	JA1XYP	1		80	JI1CAZ	1	
31	JA1ZLO	2		81	JI1DFH	7	さいたま市南区
32	JE1AOB	1		82	JI1DJU	1	
33	JE1BMJ	14	佐倉市	83	JI1EQS	1	
34	JE1BPO	1		84	JI1HWS	14	さいたま市大宮区
35	JE1GQM	24	北区	85	JI1IIF	4	
36	JE1ICU	1		86	JI1IRC	33	横浜市鶴見区
37	JE1JDD	8	水戸市	87	JI1ISA	1	
38	JE1LCK	32	所沢市	88	JI1LCY	6	狭山市他
39	JE1LHN	1		89	JI1LEE	1	
40	JE1PEN	2		90	JI1MGP	39	八王子市
41	JE1TUL	12	三鷹市	91	JI1NTH	26	川崎市多摩区
42	JE1UNN	3		92	JI1RVX	51	戸田市
43	JE1XWQ	9	厚木市	93	JI1SAZ	23	文京区
44	JF1KUR	1		94	JI1SZR	3	
45	JF1LMN	1		95	JI1TAC	8	板橋区
46	JF1LUI	1		96	JI1TLL	29	横浜市神奈川区
47	JF1OPO	1		97	JI1TML	2	
48	JF1PFF	2		98	JI1UPL	1	
49	JF1PJU	23	杉並区	99	JI1UPP	5	西東京市
50	JF1PPV	39	常総市	100	JI1UYL	1	

No.	コールサイン	回数	主なQTH	No.	コールサイン	回数	主なQTH
101	JJ1AFP	1		156	JK1QHK	2	
102	JJ1AOK	37	横浜市南区	157	JK1QNU	36	川越市
103	JJ1BBT	5	八千代市	158	JK1SCQ	2	
104	JJ1BDX	5	世田谷区	159	JK1SPQ	15	三鷹市
105	JJ1EIO	18	さいたま市緑区	160	JK1SZX	3	
106	JJ1ERR	3		161	JK1VBK	2	
107	JJ1FDS	15	藤沢市	162	JK1VRJ	29	鎌ヶ谷市
108	JJ1FHR	21	江東区	163	JK1VTV	2	
109	JJ1FZN	1		164	JK1XAY	14	さいたま市南区
110	JJ1GUW	13	小金井市	165	JK1XBR	1	
111	JJ1HAF	34	横浜市緑区	166	JK1XLL	1	
112	JJ1HEA	2		167	JK1XOQ	1	
113	JJ1HHJ	33	板橋区	168	JL1AJT	1	
114	JJ1IGT	3		169	JL1CJM	1	
115	JJ1ILR	2		170	JL1HHN	40	木更津市
116	JJ1JDT	4		171	JL1HNR	1	
117	JJ1JRH	35	西東京市	172	JL1IGR	2	
118	JJ1KFC	1		173	JL1KCL	1	
119	JJ1MDF	1		174	JL1KPM	1	
120	JJ1MMF	2		175	JL1KRA	5	横浜市神奈川区
121	JJ1OGM	1		176	JL1MYD	3	
122	JJ1PMR	34	豊島区	177	JL1NDH	1	
123	JJ1PSM	2		178	JL1RUC	1	
124	JJ1QKM	16	三浦市	179	JL1STZ	11	杉並区
125	JJ1STD	1		180	JL1TFU	1	
126	JJ1SWI	17	国分寺市	181	JL1VLP	1	
127	JJ1VEN	7	小金井市	182	JL1VNQ	1	
128	JJ1VFA	25	川越市	183	JM1GHT	1	
129	JJ1WGG	20	あきる野市	184	JM1HQZ	1	
130	JJ1WPK	8	所沢市	185	JM1IHU	31	さいたま市見沼区
131	JJ1WXN	27	茅ヶ崎市	186	JM1INP	3	
132	JJ1XAS	1		187	JM1KVW	1	
133	JK1ABP	1		188	JM1LKX	40	蕨市
134	JK1ABX	9	中野区	189	JM1MUY	1	
135	JK1BBO	1		190	JM1SLU	29	大田区
136	JK1BMK	6	茅ヶ崎市	191	JM1SMY	17	板橋区
137	JK1BVY	51	小平市	192	JM1SVG	1	
138	JK1CBN	1		193	JM1SZY	1	
139	JK1CFB	1		194	JM1VQB	1	
140	JK1CWR	1		195	JM1WIN	4	
141	JK1CWV	1		196	JN1CKI	26	栃木県河内郡
142	JK1DTP	1		197	JN1EOT	1	
143	JK1EHN	18	坂戸市	198	JN1JVA	1	
144	JK1ETS	1		199	JN1JYH	1	
145	JK1EXF	3		200	JN1UJY	14	横浜市港南区
146	JK1EYS	1		201	JO1KVS	1	
147	JK1GAA	2		202	JO1LQO	1	
148	JK1HIX	30	富津市	203	JO1LYW	33	北区
149	JK1JDY	3		204	JO1PVB	1	
150	JK1JRN	4		205	JO1UNR	44	新座市
151	JK1KRE	3		206	JO1YCW	1	
152	JK1LSE	1		207	JP1CIV	1	
153	JK1LXI	18	川口市	208	JP1COL	20	板橋区
154	JK1NZM	32	品川区	209	JP1EVD	13	長野県北佐久郡軽井沢町
155	JK1ONN	52	武蔵野市	210	JP1IXO	1	

No.	コールサイン	回数	主なQTH	No.	コールサイン	回数	主なQTH
211	JP1LRT	2		267	7L2ROB	1	
212	JP1NYG	1		268	7M2SJE	11	杉並区
213	JP1QGO	4		269	7N2BMI	1	
214	JP1TVC	4		270	7N2GKJ	1	
215	JQ1AJC	19	つくば市	271	7N2TRM	4	
216	JQ1BYM	1		272	JE3NJZ	13	さいたま市浦和区
217	JQ1FIB	11	さいたま市岩槻区	273	JF3CGN	1	
218	JQ1GOW	2		274	JG3DHN	1	
219	JQ1IBI	26	目黒区	275	JK3OTH	1	
220	JQ1PKN	5	さいたま市岩槻区	276	JL3YAE	1	
221	JQ1TYM	1		277	7K3PCI	10	八王子市
222	JQ1YNV	5	武蔵野市	278	7N3TCK	1	
223	JR1CCP	1		279	JH4EIY	1	
224	JR1CCT	1		280	JN4PMO	1	
225	JR1CGI	1		281	JR4H DU	16	上尾市
226	JR1EMM	49	目黒区	282	7K4LOZ	2	
227	JR1EPP	2		283	7L4BQF	2	
228	JR1GEW	19	小山市	284	7M4OAQ	5	世田谷区
229	JR1HJR	29	武蔵村山市	285	7N4MIS	1	
230	JR1HQZ	29	常総市	286	7N4WBD	7	東村山市
231	JR1IGD	37	相模原市中央区	287	JA5VBH	2	
232	JR1IWG	1		288	JH5SEV	9	福島県内各地
233	JR1LZK	7	水戸市	289	JA6FQH	1	
234	JR1OBC	46	目黒区	290	JA6IRK	13	印西市
235	JR1PYB	1		291	JA6JSP	1	
236	JR1SIU	16	中野区	292	JE6ADZ	1	
237	JR1TDU	9	世田谷区	293	JE6PZK	1	
238	JR1TRX	1		294	JF6BWD	3	
239	JR1UJX	22	練馬区	295	JG6YMH	2	
240	JR1UOX	1		296	JH6ANO	1	
241	JR1VNV	1		297	JH6VVP	1	
242	JS1ETG	36	武蔵野市	298	JI6ODH	1	
243	JS1HOR	7	水戸市	299	JJ6BLI	1	
244	JS1H XD	10	八王子市	300	JA7GNE	2	
245	JS1IGO	6	水戸市	301	JF7KCB	1	
246	JS1TDR	49	横浜市保土ヶ谷区	302	JH7DEZ	1	
247	7K1BIB	3		303	JH7OZQ	33	鎌ヶ谷市
248	7K1III	1		304	JJ7TIX	1	
249	7K1PTO	48	川崎市多摩区	305	JK7OSL	1	
250	7L1HBS	24	日光市移動他	306	JP7XEQ	1	
251	7M1IYK	1		307	JA8CXX	1	
252	7N1MJH	18	渋谷区	308	JA8GYK	1	
253	8J150TGU	1		309	JA8SLQ	3	
254	8J1ECL	46	武蔵野市	310	JH8BMS	1	
255	8J1HAM	1		311	JR8DAG	3	
256	JA2NKD	10	立川市	312	JA9MMI	2	
257	JF2LIU	1		313	JF9NTY	1	
258	JH2COZ	1		314	JH9UJB	4	
259	JH2FQS	28	さいたま市大宮区	315	JA0FKM	4	
260	JJ2YJU	1		316	JG0GJG	1	
261	JR2NVP	2		317	JH0MUC	1	
262	JR2UCY	4		318	JI0PVS	2	
263	JR2VNV	24	武蔵村山市	319	JJ0UGY	1	
264	JS2NOH	1		320	JJ0XCR	4	
265	7K2COL	1		321	VK8VTX	1	
266	7L2IUM	30	さいたま市南区				

JQ1YNV および記念局キー局実施状況

JQ1YNV NTT 武蔵野通研アマチュア無線クラブ／文責 JR7GDU 高橋 真之

1. はじめに

NTT 武蔵野通研アマチュア無線クラブは2023年8月から2024年7月までクラブコールのJQ1YNVに加え、電波研クラブが開設する下記記念局で計13回1エリア6mAMロールコールキー局を担当しました。

8J1ECL 電気通信研究所創立75周年記念局

2. 設備

ロールコールで使用した設備概要は下記の通りです。

運用場所：東京都武蔵野市緑町 NTT 武蔵野研究開発センタ

リグ：IC-9100

アンテナ：ターンスタイル2/3λヘンテナ（水平偏波・無指向性、地上高61m、図1）

当クラブはほとんどの運用をリモートで行っています。リモート運用の構成を図2に示します。



図1 ターンスタイル2/3λヘンテナ

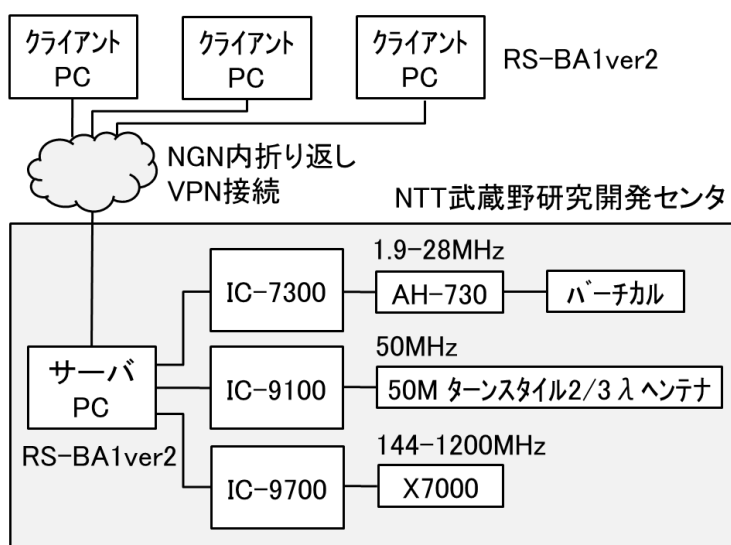


図2 リモート運用構成

3. キー局実施状況

この1年間のキー局運用日および各回のチェックイン局数を表1に示します。QRP局優先タイム、Eスポ伝搬や通常時間に参加困難な局の参加を期待したアーリーチェックインタイムの設定も行いました。

表1 キー局担当回のロールコール実施状況

運用日	コール	チェックイン局数	ホ°レータ	運用日	コール	チェックイン局数	ホ°レータ
2023/8/20	8J1ECL	55	JH8LEF	2024/2/25	8J1ECL	59	JH8LEF
2023/9/10	8J1ECL	72	JH8LEF	2024/3/17	8J1ECL	73	JH8LEF
2023/10/15	8J1ECL	74	JH8LEF	2024/4/7	8J1ECL	84	JH8LEF
2023/11/19	8J1ECL	89	JH8LEF	2024/5/26	8J1ECL	81	JH8LEF
2023/12/24	8J1ECL	104	JH8LEF	2024/6/30	8J1ECL	75	JH8LEF
2024/1/21	8J1ECL	70	JH8LEF	2024/7/14	JQ1YNV	60	JH8LEF
2024/2/18	8J1ECL	68	JH8LEF				

4. 当局が使用した各種ヘンテナの実際と調整

当局は本ロールコールの運用で一貫してヘンテナ系のアンテナを使用してきました。

ヘンテナについては時々問い合わせを受けることもあるので、この機会に特徴や調整方法を紹介します。

当局は2本のヘンテナでターンスタイルを組み無指向性化していますが、本欄では単体について触れます。

(1) $1/2\lambda$ ヘンテナ (2021年5月まで使用)

一般的に「ヘンテナ」というとこのタイプを指します。水平偏波の場合の縦の長さが約 $1/2\lambda$ です。

横幅を $1/6\lambda$ より数%小さ目にする事で結果的に縦長の構造となり、利得が向上してインピーダンスは下がって 50Ω に近づきます。

調整は横幅を固定して上ループと下ループの高さを独立に変えて追い込みます。上ループで主に共振周波数が決まります。下ループは共振周波数への影響が少なく、長い程インピーダンスは下がります。よく見られる給電エレメントと縦エレメントの接続点を上下させる調整は、二つの異なる要素を同時に変えることになるため、最良点に追い込むことが大変困難になります。

類似のアンテナとして縦長ループの「スカイドアアンテナ」があります。 $1/2\lambda$ ヘンテナはスカイドアに比べると、コンデンサ（同軸ケーブルで代用可）が不要である一方、サイズの縦横とも大きくなり、性能的には両者ほとんど変わりません。

(2) $2/3\lambda$ ヘンテナ (2021年6月から使用)

水平偏波の場合の縦の長さが約 $2/3\lambda$ になることからこの名称がつけました。横もやや大きくなります。上下対称構造です。実際の縦の長さは 0.6λ 以下で設計可能です。

横幅を固定して上下ループの高さを同時に変えて調整します。

$1/2\lambda$ 型と比較すると、帯域が広い、利得が高い、打上角が低い、調整が容易といった利点があります。遠距離グラウンドウェーブで優位性を感じます。

下図に両アンテナの当局環境での寸法例を示します。

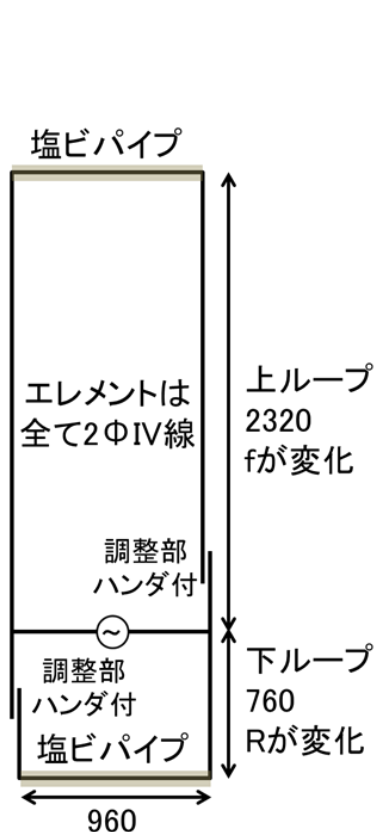


図3 $1/2\lambda$ ヘンテナ製作例

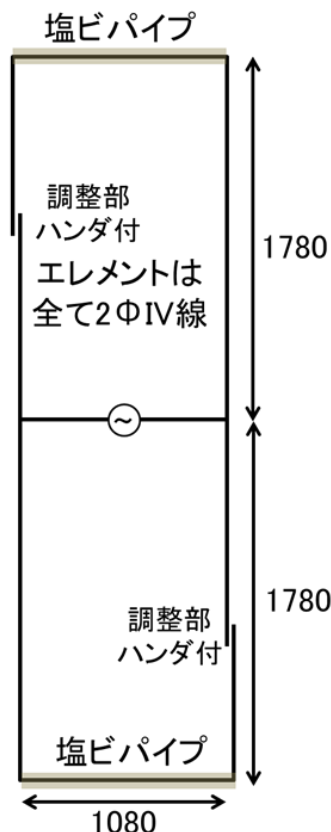


図4 $2/3\lambda$ ヘンテナ製作例

2 エリア 6 mAM ロールコール - 目指せ通算 1500 回 -

毎週土曜日 20 時頃より 50MHzAM のアクティビティの向上および各局間の連帯、親睦を図る事を目的として、50.60MHz 付近の周波数の AM モードで行っています。50MHzAM が好きな人たちが自然発生的に集まったグループで、50MHz、AM に QRV 可能な方なら、どなたでも参加 OK です。最近、100 局越えも珍しくない盛況になっています。キー局として、パイルになってうれしい反面、交信をさばくのが大変な状況です。一方、参加局が多くなると、各 QS0 の時間が短くなり、RS と QTH の交換のみの QS0 となり、情報交換や古い無線機のチェックなどの時間が取りにくいのが残念なところです。

さて、チェックインだけでは物足りなくなった皆さん、キー局を運用しませんか。キー局のスタイルは各自自由。とにかく毎回100局以上とQS0をしたい局、各局と情報交換しながらQS0したい局、パイルに悪戦苦闘しながらもキー局を楽しみたい局、など各自の楽しみ方をしています。キー局の予定は、ホームページに載せています。まずは、運用場所に遊びに来ませんか。当日のいきなりの訪問も大歓迎です。1人でキー局の運用を行うのが不安でしたら、サポートも致します。ぜひ、キー局に挑戦してみましょう。

<https://sites.google.com/view/6mam/>

文責：JG2QUM田島

◎ロールコールの概要

- ・キー局：JP2KUB、JF2HBI、JG2QUM、JH2INQ、JE2VBZ、JF2QKA など
キー局はどなたでもできます。ぜひ、一度、キー局をしてみましょう！
- ・日時：毎週土曜日 20 時から 22 時頃まで AM モード 50.6 MHz 付近で運用
夕方から、各局で集まって、BBQ しながらの合同運用もしています。
時々、各局が集まりやすいように、13-16 時の合同運用を行っています。
- ・キー局運用場所：最近、キー局都合でいろいろです。HP で確認してください。
- ・チェックインの受付：開始から 22 時頃まで
- ・インフォメーション：20 時開始時と 21 時前後にアナウンス

○第 42 回 2 エリア 6m AM ロールコールグランドミーティング

主催： 2 エリア 6m AM ロールコールグループ

・普段オンエアでしか会えない各局と会いませんか。50 MHz AM に興味のある方でしたらどなたでも参加できます。各局の自己紹介、ロールコール報告、各局の活動報告、自作品紹介、最後に持ち寄り品の抽選会を行います。

- ・日にち 2024 年 11 月 10 日 (日)
- ・時間 10～17 時 (10～13 時は自由時間、GM は 13～17 時)
- ・会場 グリーンパレス春日井 会議室 302 号
(会議室は、10～17 時で予約してます。午前中はご自由にお使いください)
- ・アクセス 公共交通機関の場合： JR 中央線「春日井駅」下車、バス利用
車の場合 名神高速道路・春日井 IC すぐ (会場に駐車場あり)
- ・会費： 500 円 (会場使用費をご負担下さい)
- ・問合せ先： E-mail にて各キー局 (. @jarl.com) へ

2エリア 6m AM RC の概況 (2024/7/31 現在)

2023・2024年の参加局数とキー局の運用状況					
2023年					
	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
1月	UKHb 97	HbK 122	HbK 116	Ihb 87	
2月	HbK 116	UK 98	HbUK 114	Hb 90	
3月	HbK 101	HbK 97	IHb102	Ihb 115	
4月	UIHbK120	HbK 99	HbK 117	Ihb 95	HbK 102
5月	IHbKU 62	Hb 57	HbK 94	HbK 99	
6月	UKEu93	HbK 98	HbK 93	HbK 93	
7月	※ 94	Hbk 97	K 97	HbK86	HbK 94
8月	HbK 90	UK Hb 94	HbK 85	HbK 86	
9月	K81	IQK 99	HbK94	HbU 96	HbKHm97
10月	HbK87	UHbK103	HbK94	QUHbKIMt109	
11月	HbK101	QV 80	FK124	HbK81	
12月	HbK99	IK 102	HbUK 99	UHbK97	HbUCh86
	※UKHbAdAzN				
		2023年中延べ5028局		1回平均≒96.69局	
		2023年末までの延べ参加局76027局			
2024年					
	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
1月	KUHbI 71	UHbK 95	QHbK95	QHbI98	
2月	QK106	HbUK103	HbK 103	QHbK 111	
3月	IK119	HbK 101	Hb81	Hb95	IHbHnK112
4月	HbK 101	HbK 89	Ihb 103	HbK 97	
5月	HbK107	QK114	Hb97	HbK 116	
6月	HbQK 107	Hbk101	Hb 103	HbK 104	HbK94
7月	HbUK 101	HbQ 95	QHb 118	HbK 86	
		※2024年中7月末延べ3023局 1回平均≒100, 76局			
キー局略符号					
局数の前はキー局(複数は合同運用)です。					
A-JA2AZZ, H-JF2HEV, I-JH2INQ,					
V-JE2VBZ, U-JG2QUM, T-JR2TDF,					
F-JG2VSF, P-JF2PEO, Q-JF2QKA,					
Z-JE3KMZ, JP2KUB-K, Pt-JA2PTT,					
Da-JR8DAG, E-JH2EEF, Qq-JK2QQB,					
W-JR2WAL, Hb-JM8HBO, X-JR2XFP,					
C-JM2CAN, Cy-JS2CYF, Ev-JI2EVR					
Az-JS2AZO, Ya-JA2YDA, Az-JS2AZO, Av-JS2AVK					
N-JA2NUO, Wb-JR2WBG, Uc-JR2UCY					
Hn-JS2HNY, Qv-JF9QVN, FI-JS2FLW, Eu-JS2EUH					
Hb-JF2HBI, Hm-JF2HBM, Iy-JS2IYT, Mi-JS2MIB					
Ad-JQ7AZD, Mt-JS2MIT, Ch-JN2CHJ, Ue-JA9UEX					

2023、2024 年の参加局一覧

JA2YL	港区	JH2NQV	津島市	JE2VCZ	南区	JJ2QKZ	豊川市	JS2ICG	豊明市
JA2ZS	日進市	JH2OFJ	各務原市	JE2VQT	瑞穂区	JJ2SDM	日進市	JS2IYT	緑区
JA2AEP	半田市	JH2OGV	清須市	JE2VVQ	守山区	JJ2VAS	碧南市	JS2JAD	江南市
JA2AOC	豊橋市	JH2OIS	日進市	JE2WLD	豊明市	JJ2YUR	津市	JS2JHJ	天白区
JA2AUV	中津川市	JH2OOU	清須市	JE2WTX	知多郡	JK2AUC	一宮市	JS2KDL	各務原市
JA2AZZ	北名古屋	JH2PAH	名張市	JF2ABZ	養老郡	JK2AXQ	あま市	JS2KDL/2	各務原市
JA2BJG	岡崎市	JH2QBV	岡崎市	JF2AIJ	東海市	JK2CNV	各務原市	JS2KFN	春日井市
JA2BQD	碧南市	JH2QMT	多治見市	JF2ANH	南区	JK2EIJ/0	下伊那郡	JS2KLH	刈谷市
JA2BTV	千種区	JH2RRD	中区	JF2BIT	揖斐郡	JK2FGI	岡崎市	JS2KNN	豊橋市
JA2BZY	北名古屋	JH2TQH	浜松・西区	JF2CKT	春日井市	JK2IXE	各務原市	JS2KRI	緑区
JA2CAY	春日井市	JH2UMJ	各務原市	JF2CRP	岡崎市	JK2NOC	昭和区	JS2KWM/2	小牧市
JA2CQE	緑区	JH2VXK	知多郡	JF2CXS	稲沢市	JK2NWU	刈谷市	JS2LGI/2	?
JA2DML	岐阜市	JH2WIS	岡崎市	JF2DKK	南区	JK2UYX	豊明市	JS2MIT	愛知郡
JA2DST	北区	JH2XEM	中区	JF2GNT	稲沢市	JK2WXX	一宮市	JS2MON	春日井市
JA2DUB	西区	JH2XPE	四日市市	JF2HBI	緑区	JL2CMC	刈谷市	JS2NCR	千種区
JA2DXE	常滑市	JR2AKC	半田市	JF2HBM	南区	JL2CMC/2	刈谷市	JS2NKF	千種区
JA2ELL	豊田市	JR2ANR	みよし市	JF2HEV	安城市	JL2CZO	豊田市	JS2NRI	千種区
JA2EOJ	知多市	JR2BMX	岐阜市	JF2HZS	緑区	JL2KJK	南区	JS2NYJ	安城市
JA2EPR	土岐市	JR2BQH	羽島郡	JF2IBF	松坂市	JL2RHK	北区	JS2PBT	みよし市
JA2ESD	豊川市	JR2BQH/2	各務原市	JF2IMU	中川区	JL2XKN	額田郡	JS2PBT/2	豊田市
JA2EZR	松坂市	JR2DHR	瀬戸市	JF2LAZ	岡崎市	JL2XZL	犬山市	JS2PHO	豊川市
JA2FLE	四日市市	JR2DOL	松坂市	JF2LKG	緑区	JM2AZA	西尾市	JS2PIY	一宮市
JA2FTU	豊橋市	JR2DVI	長久手市	JF2LNC	多治見市	JM2BGD	可児市	JS2QBT/2	名東区
JA2FTU/2	豊橋市	JR2DVI/2	日進市	JF2LRR	豊田市	JM2CAN	豊田市	JS2QBT	名東区
JA2GGG	土岐市	JR2EWP	瀬戸市	JF2LZT	愛西市	JM2CLR	四日市市	JS2QQI	西春日井郡
JA2GSW	みよし市	JR2EXE	日進市	JF2NMY	岡崎市	JM2LTB	名東区	JS2SVU	春日井市
JA2HDE	日進市	JR2JCQ	稲沢市	JF2OHQ	西尾市	JM2LTB/2	江南市	JS2XGS	港区
JA2HJB	安城市	JR2JKL	小牧市	JF2PEO	一宮市	JM2NYM	緑区	JA1CKQ/0	松本市
JA2HPK	一宮市	JR2LLI	岡崎市	JF2PZN	蒲郡市	JM2QIP/2	犬山市	JH1FOT/2	安八郡
JA2IFE	北名古屋	JR2LTZ	江南市	JF2QHL	千種区	JM2TSY	浜松市	JA3FWL/2	各務原市
JA2JBT	大垣市	JR2MKM	北区	JF2QHM	瑞穂区	JN2BPR	松坂市	JA3RNZ	大津市
JA2JEU	岡崎市	JR2NDG	瑞穂区	JF2QKA	春日井市	JN2CHJ/2	日進市	JH3FTD	伊丹市
JA2JJO	瀬戸市	JR2NOU	守山区	JF2SDR	一宮市	JN2HYM	清須市	JH3GIM	大津市
JA2JKE	安城市	JR2NRP	岡崎市	JF2SDZ/2	愛知郡	JN2OWD	昭和区	JR3ALE	大津市
JA2JWH	名東区	JR2NXN	南区	JF2TYQ	羽島郡	JN2OWE	昭和区	JR3DTV	伊都郡
JA2KJP	津市	JR2PGS	東海市	JF2ULW	北区	JN2QYN	恵那市	JR3JWR/3	宇陀市
JA2MBB	春日井市	JR2QUE	浜・北区	JF2UZW	北区	JN2TQM	岡崎市	JR3MYP/3	綴喜郡
JA2MRW	羽島市	JR2SBA	日進市	JF2VNV	可児市	JN2XLK	一宮市	JR3XOP/2	長久手市
JA2MTD	瑞穂市	JR2SRH	東海市	JF2WHT	中区	JO2CIA	あま市	JE3AEB/2	津市
JA2MTX	西尾市	JR2TNM	中川区	JF2WYC	岐阜市	JO2SIF	多治見市	JE3KMZ	豊中市
JA2NEG	岐阜市	JR2UAS	日進市	JG2ADX	豊橋市	JO2SUM	知多郡	JE3OAS	大津市
JA2NLK	半田市	JR2UCY	豊田市	JG2AQW	一宮市	JO2VEE	北区	JE3OAS/3	大津市
JA2NUO	豊田市	JR2ULM	津市	JG2BCJ	海部郡	JP2KUB	知多市	JF3KQA	京都右京区
JA2NUO/2	知多郡	JR2ULW	津市	JG2CHE	大府市	JP2LOA/2	港区	JF3RML	近江八幡市
JA2ONR	尾張旭市	JR2WBG	安城市	JG2DVN	安城市	JP2MRD	緑区	JG3CCD/2	春日井市
JA2OPP	可児市	JR2WGL	岡崎市	JG2FZF	碧南市	JP2NJC	弥富市	JG3QKO/2	豊田市
JA2QNV	緑区	JR2WIT	岡崎市	JG2HPG	緑区	JP2OMU	刈谷市	JI3BSB/3	大津市
JA2GPX	小牧市	JR2XOB	稲沢市	JG2IYR	豊明市	JP2PIC	愛知郡	JI3BXL	相楽郡
JA2SEN	南区	JR2XTF	鈴鹿市	JG2JEM	小牧市	JP2QCX	南区	JI3RLY/2	春日井市
JA2TUG	尾張旭市	JR2XTM	不破郡	JG2KMS	知立市	JP2QOQ	瑞穂区	JI3VKH	東近江市
JA2TUM	大府市	JE2AIR	半田市	JG2KSI	緑区	JP2RKL	春日井市	JJ3FGK	宝塚市
JA2TWF	津市	JE2AZP	名東区	JG2RJF	清須市	JP2SYS	岩倉市	JK3BAB	大津市
JA2UIS	江南市	JE2CBQ	西尾市	JG2SON	あま市	JP2XDG	豊田市	JK3QUB/3	紀の川市
JA2ULN	額田郡	JE2CBQ/2	西尾市	JG2TYQ	羽島郡	JP2XLS	小牧市	JP3ATM	山辺郡
JA2UNS	愛知郡	JE2CSM	豊田市	JG2VSF/2	豊田市	JQ2AQS	豊橋市	JP3XBN	栗東市
JA2UPT	可児市	JE2EGU	日進市	JG2WJH/2	瀬戸市	JQ2CNI	北区	JQ3BLC/2	北名古屋
JA2VWM	尾張旭市	JE2EHI	東海市	JG2YIV/2	恵那市	JQ2DQF	桑名市	JQ3LLX/3	京都右京区
JA2WKA	大府市	JE2GWO	津市	JG2XQZ	春日井市	JQ2DWQ	豊田市	JQ3LLX/3	宇治市
JA2XUR	知多市	JE2HKS	守山区	JI2DCR	安城市	JQ2EKQ	小牧市	JQ3LLX/3	京都綴喜郡
JH2AKD	碧南市	JE2HOL	額田郡	JI2ETT	一宮市	JQ2JYW	西区	JS3HAN	半田市
JH2AMN	多治見市	JE2HXP	松坂市	JI2EVR	一宮市	JQ2OAO	津市	JS3HAN	額田郡
JH2BAD	清須市	JE2IMU	丹羽郡	JI2GVL	可児市	JQ2OUL	桑名市	JA4KEH/3	近江八幡市
JH2BGY	豊橋市	JE2JAQ	各務原市	JI2GZW	岡崎市	JQ2UEU	北区	JA4TUG/2	緑区
JH2CHI	春日井市	JE2KQB	多治見市	JI2HGD	弥富市	JQ2VBC	岡崎市	JH4TPF/3	岸和田市
JH2EEK	春日井市	JE2MBQ	大垣市	JI2HGH	豊田市	JS2AZO	春日井市	JA5FOP/5	小豆郡
JH2EQT	南区	JE2MIR/2	日進市	JI2JOF	江南市	JS2BAG	稲沢市	JA5RCT/5	名西郡
JH2EXJ	豊橋市	JE2NLI	岐阜市	JI2LZQ	中津川市	JS2BCM	一宮市	JA5TDE	美馬市
JH2EXJ/2	豊橋市	JE2QGC	春日井市	JI2TAB	尾張旭市	JS2CPI	大垣市	JE5BNF/5	名東郡
JH2GTW	瀬戸市	JE2QHK	大府市	JI2UNI	江南市	JS2CYF	東海市	JH6AVS/2	尾張旭市
JH2HCN	西尾市	JE2QLZ	岐阜市	JI2WFP/2	豊田市	JS2DJM	津市	JR6KMF/2	海部郡
JH2IIZ	春日井市	JE2QND	不破郡	JI2WNT	高浜市	JS2DLR	岡崎市	JR6RSH/2	岡崎市
JH2IKZ	名東区	JE2QND/2	不破郡	JJ2BXL	半田市	JS2DNN	昭和区	JI7NLL	八幡平市
JH2INQ	豊田市	JE2RUF	各務原市	JJ2CDL	豊橋市	JS2EMA	豊田市	JR8DAG	杣・北区
JH2IVI	加茂郡	JE2SAH	北区	JJ2DKQ/2	岐阜市	JS2EUH	春日井市	JE8TRU/2	天白区
JH2KCI	桑名市	JE2SIT	岐阜市	JJ2EEN	豊橋市	JS2FLW	西尾市	JM8HBO/3	神・東灘区
JH2KVQ	大府市	JE2SMA	北名古屋	JJ2EKU	豊明市	JS2FNZ	昭和区	JM8TSS/2	愛西市
JH2KWO	瑞浪市	JE2TBC	一宮市	JJ2FXJ	緑区	JS2GFC	桑名市	JA9MMI	富山市
JH2NIV	小牧市	JE2UBQ	東海市	JJ2HAW	緑区	JS2GZK/2	各務原市	JA9UEX/2	小牧市
JH2NKF	千種区	JE2UZI/2	西尾市	JJ2MMK	各務原市	JS2HEJ	名東区	JA0SRJ	飯田市
JH2NMH	日進市	JE2VBZ	瀬戸市	JJ2NWI	名東区	JS2HRU	南区	JF0AZE	木曽郡
								JJ0XCR	諏訪郡

Since 1980

南大阪A3ロールコール

- ☆ 44年5ヶ月 無休記録達成!! ☆
- ☆ 2023年のべ参加14954局!! ☆
- ☆ 2023年11月から10GHzの部決行中!! ☆
- ☆ 2023年10月から2.4GHzの部決行中!! ☆
- ☆ 2023年10月から5.6GHzの部決行中!! ☆
- ☆ 2024年のべ参加平均307.0局!! ☆
- ☆ 2024年ユニーク参加平均129.2局!! ☆
- ☆ 2024年10バンドAMでRC決行中!! ☆

DE JA3XQO



[1] 南大阪A3ロールコールの現状

①2024年7月現在の南大阪A3ロールコール

曜日・時間 → 毎週金曜日・水曜日

ネット局 → JA3XQ0, J03UZP, JF3OLM, JN3ONX, JE3KMZ, JH3FTD, JH3DMQ, JA3VXB他

金曜日の時間帯・周波数→ 19:30-20:45 28MHzの部[28.710MHz±AM]
20:00-20:30 24MHzの部[24.975MHz±AM]
20:30-21:30 18MHzの部[18.150MHz±AM]
21:00-23:40 50MHzの部[50.550MHz±AM]
22:00-23:20 144MHzの部[144.410MHz±AM]
23:00-24:15 430MHzの部[430.410MHz±AM]
24:00-24:40 1200MHzの部[1294.410MHz±AM]
水曜日の時間帯・周波数→ 21:00-22:00 50MHzSSBの部[50.220MHz±SSB]
22:00-22:15 2.4GHzの部[2424.400MHz±AM]
22:15-22:25 5.6GHzの部[5760.400MHz±AM]
22:30-22:40 10GHzの部[10240.400MHz±AM]

南大阪A3ロールコール50MHzの部は、1980年2月にスタートして以来44年5ヶ月ここまでずっと曜日・開始時間・周波数・名称を変更せずに続けてきました。現在では50MHzの他に28MHz/24MHz/18MHz/144MHz/430MHz/1.2GHz/2.4GHz/5.6GHz/10GHzの10バンドで毎週開催しており、ユニーク参加局平均約128局のべ参加局平均約300局で21世紀最高のにぎわいとなっています。このあとどこまで無休が続くのかわかりませんが、もうしばらく続けていけたらと思っています。それにしても、50MHzだけでなく1200MHzAMや430MHzAM、それに2.4GHzAM・5.6GHzAM・10GHzAMで毎週継続しているロールコールも珍しい。



東京都羽村市で開催:第3回ハムらde無線フェアに出展

②2024年の南大阪A3RC参加局一覧

～2024/07/5

JA3Y0, JA3AYW, JA3BKE, JA3CWC, JA3CXB, JA3FQ0, JA3FRA, JA3FRI, JA3GWL, JA3HAW, JA3HHN, JA3HPA, JA3HPJ, JA3IMN, JA3JBQ, JA3JFT, JA3KBC, JA3LSJ, JA3MJR, JA3MOU, JA3MWN, JA3OBL, JA3PIU, JA3PKD, JA3PNB, JA3QOS, JA3QUU, JA3RAY, JA3RDB, JA3RDU, JA3RQF, JA3TQE, JA3VXB, JA3WDL, JA3WLM, JA3WPI, JA3XJF, JA3XQ0, JA3YIB, JA3ZFY, JA3ZRB, JE3BFZ, JE3DNJ, JE3DOI, JE3ECD, JE3EJC, JE3GOQ, JE3GYQ, JE3IFZ, JE3JQD, JE3KMZ, JE3LAL, JE3LZM, JE3MKX, JE3OUU, JE3PCP, JE3SCR, JE3USR, JE3VRJ, JE3WMW, JE3WZF, JF3BWO, JF3ILU, JF3IOW, JF3KUU, JF3MTM, JF3MWQ, JF3NGM, JF3NJN, JF3OLM, JF3PBE, JF3PCH, JF3QJR, JF3RRP, JF3TXF, JF3YRX, JF3YYE, JG3CCD, JG3CUE, JG3DBH, JG3DOR, JG3EVR, JG3GY0, JG3JQ0, JG3LTE, JG3MQZ, JG3OZC, JG3QK0, JG3SJJ, JG3SWP, JG3TPR, JH3BIF, JH3CED, JH3CFQ, JH3CHN, JH3CWD, JH3DMQ, JH3EUB, JH3FBN, JH3FTD, JH3GPA, JH3HCX, JH3HWL, JH3HWH, JH3GGY, JH3GPA, JH3HCX, JH3HYI, JH3JBC, JH3JLU, JH3NGX, JH3OUI, JH3SNE, JH3SWR, JH3YHX, JI3BSB, JI3IJG, JI3OWT, JI3RLY, JI3SBA, JI3WIA, JI3WWB, JI3XNT, JI3XNY, JI3ZLS, JJ3AKZ, JJ3AMO, JJ3BTB, JJ3CQE, JJ3FDB, JJ3FEF, JJ3FKB, JJ3GCR, JJ3IGM, JJ3JKU, JJ3MQX, JJ3OZR, JJ3TQ0, JJ3UGD, JK3BBB, JK3BPT, JK3CSY, JK3GPE, JK3QUB, JK3TKA, JK3VWG, JK3WEY, JK3WOJ, JL3CEQ, JL3CEY, JL3ESA, JL3HBA, JL3HNL, JL3TMH, JL3TOG, JL3YAE, JM3CSH, JM3HLU, JM3URG, JM3XPF, JM3XZC, JN3BZV, JN3CUM, JN3ECZ, JN3GHN, JN3GWD, JN3GZB, JN3HOV, JN3KST, JN3LQP, JN3MYM, JN3QZ0, J03DPF, J03EE0, J03HEI, J03NCP, J03ODY, J03PEY, J03QUX, J03RFX, J03SWF, J03UZP, JP3AHW, JP3AWZ, JP3CA0, JP3CZF, JP3EAN, JP3EGU, JP3HIM, JP3IBF, JP3KQN, JP3MWM,

JP3OVF, JP3QYU, JP3RTH, JP3SDA, JP3TKA, JP3UGD, JP3UGH, JP3UQE, JP3UYR, JP3VND,
 JP3VWJ, JP3VXF, JP3WKT, JP3WMM, JP3XAL,
 JQ3AAL, JQ3ACF, JQ3BAK, JQ3BGL, JQ3BHL, JQ3BPC, JQ3BSV, JQ3BWP, JQ3CXF, JQ3DBM,
 JQ3DVX, JQ3DWG, JQ3ESI, JQ3FDH, JQ3FNF, JQ3FVT, JQ3GKW, JQ3GYI, JQ3HCF, JQ3HZZ,
 JQ3IAL, JQ3IHF, JQ3JQO, JQ3ONB, JQ3WEQ,
 JR3BVX, JR3DTV, JR3DVL, JR3DYO, JR3FFS, JR3JLB, JR3JSG, JR3JSZ, JR3KAA, JR3KGM,
 JR3KQY, JR3LEZ, JR3LJN, JR3LLB, JR3OXZ, JR3PLZ, JR3PRC, JR3QGZ, JR3RRI, JR3TUS,
 JR3WJX, JR3XUP,
 JS3NGM, JS3OQB, JS3SEM, JS3UWJ,
 7J3ABP,
 JA1HXY/3, JA1SSB/3, JF1AEL/3, JH1VBW/3, JI1BBB/3, JJ1UXZ/3, JK1VMT/3, JK1WVC/3,
 JA2KEW/3, JG2CNS/3, (JS2FLW/3), JA4SFI/3, JF4ERQ/3, JF4MTE/3, JF4VCF/3, J04GTP/3,
 JA5JED/3, JA5UYR/3, JE5UMJ/3, JJ5SDH/3, JA6PRG/3, JJ0IQS/3,

JA1CCX, JE1PVN, JG1EAZ, JI1SZR, JL1KPM, JA2NEN, JF2LNC, JR2UCY, JS2FLW, JA4CXX,
 JE4NAN, JH4SMT, J04NCY, (JG3DOR/4), (JG3QK0/4), (JI3OWT/4), JA5TDE, JH5BKZ,
 JR5BLG, JR5BUA, JR5GYB, JA6NKA, JE6CMG, JE6RDN, JE6UKI, (JJ3FKB/6), JK6MGN,
 JI3OHQ/6, JR8DAG, JR0EJL,
 JI3OWT/YB,

合計307局

③2024年バンド別参加局数

バンド	# 2024年最多											小計
	18	24	28	50	144	430	1.2G	2.4G	5.6G	10G	50SSB	
1月計	61	51	108	341	211	141	118	11	12	4	121	1185
1月平均	15.3	12.8	27.0	85.3	52.8	35.3	29.5	2.8	3.0	1.0	30.3	296.3
2月計	56	63	116	335	221	142	116	18	20	9	138	1234
2月平均	14.0	#15.8	#29.0	83.8	55.3	35.5	29.0	4.5	5.0	2.3	#34.5	308.5
3月計	#93	#69	#137	#416	#277	#170	#138	#26	#24	#20	#168	#1541
3月平均	#18.6	13.8	27.4	83.2	55.4	34.0	27.6	#5.2	4.8	#4.0	33.6	308.2
バンド	18	24	28	50	144	430	1.2G	2.4G	5.6G	10G	50SSB	小計
4/5	9	14	39	92	54	38	31	2	3	3	33	318
4/12	#25	12	10	85	#59	#40	31	4	8	6	35	313
4/19	20	11	31	77	57	36	27	4	6	5	31	305
4/26	20	12	28	89	55	32	30	0	3	2	36	310
4月計	74	49	108	343	225	146	119	10	20	16	135	1246
4月平均	18.5	12.3	27.0	#85.8	#56.3	#36.5	29.8	2.5	5.0	#4.0	33.8	#311.5
バンド	18	24	28	50	144	430	1.2G	2.4G	5.6G	10G	50SSB	小計
5/3	10	16	41	66	55	37	31	3	6	3	35	303
5/10	20	11	9	89	#59	36	29	4	6	3	36	302
5/17	22	13	33	85	55	33	#33	3	5	3	25	310
5/24	23	11	30	81	56	33	25	2	4	3	36	304
5月計	75	51	113	321	225	139	118	12	21	12	132	1219
5月平均	18.8	12.3	28.3	80.3	#56.3	34.8	29.5	3.0	#5.3	3.0	33.0	304.8

バンド	18	24	28	50	144	430	1.2G	2.4G	5.6G	10G	50SSB	小計
6/7	6	12	43	93	60	35	29	2	4	3	35	322
6/14	24	11	7	91	#61	31	32	4	6	#7	#40	314
6/21	25	11	26	85	58	38	29	7	7	3	35	316
6/28	26	14	36	88	57	35	24	5	6	4	34	329
6月計	81	48	112	357	236	139	114	18	23	17	144	1271
6月平均	20.3	12.0	28.0	#89.3	#59.0	34.8	28.5	4.5	#5.8	#4.3	36.0	#317.8
バンド	18	24	28	50	144	430	1.2G	2.4G	5.6G	10G	50SSB	小計
7/5	7	13	39	82	56	39	29	2	9	4	38	316
7月計	7	13	39	82	56	39	29	2	#9	4	38	316
7月平均	7.0	13.0	#39.0	82.0	56.0	39.0	29.0	2.0	#9.0	4.0	#38.0	316.0

[2] 3エリアSHF_AMの現状

SHF_AMロールコール開始

2023年10月25(水)夜、21:55に50.220MHzSSBでの南大阪A3ロールコールSSBの部がおわったあと2424.400MHzAMにQSY。リグはIC-905でAMの出力0.5W、アンテナは 27エレ八木を大阪市内の高層ビル群にむけます。22:00～22:15まででAMまたはSSBで6局からコールがあり、ロールコールが成立しました。続いて22:15から5760.400MHzAMへQSY、アンテナはiCOM純正のAH-56というコリニアアンテナで無指向性です。こちらでは4局からコールがあり、SHF_AM のロールコールが離陸したような形になりました。11月になったら10GHzの部もはじめなければ!!

2024年7月上旬の時点で、次のスケジュールでロールコールをやっています。今後参加者が増えたら、時間は変更になる可能性もあります。

毎週水曜日

22:00-22:15 2424.400MHz付近AM
 22:15-22:25 5760.400MHz付近AM
 22:30-22:40 10240.400MHz付近AM

また、ここまでのSHF各バンドの参加局数は、下記のようになっています。

	2.4GHz	5.6GHz	10GHz		2.4GHz	5.6GHz	10GHz
10/18	4	-	-	3/15	5	7	5
10/25	#7	5	-	3/22	3	3	3
11/1	3	2	-	3/29	6	6	3
11/8	5	4	-	4/3	2	3	3
11/15	2	2	2	4/10	4	8	6
11/22	2	2	0	4/17	4	6	5

11/29	2	4	2	4/24	0	3	2
12/6	4	5	2	5/1	3	6	3
12/13	3	3	0	5/8	4	6	3
【IC-905リコールにつきお休み】				5/15	3	5	3
1/10	3	3	-	5/22	2	4	3
1/17	4	4	2	5/28	6	7	5
1/24	4	5	2	6/5	2	4	3
1/29	4	5	2	6/12	4	6	#7
2/7	5	5	2	6/19	4	7	3
2/14	3	4	3	6/26	5	6	4
2/21	6	6	2	7/3	2	#9	4
2/28	#7	7	5				
3/1	#7	7	5				
3/8	5	5	4				

=====

[3] 南大阪A3ロールコール最近の話題から

1)十バンドのべ三百局以上

2024夏の時点で、南大阪A3ロールコールは毎週水曜日と金曜日に18/24/28/50/144/430/1200MHzに2.4/5.6/10.1GHzあわせて十バンドで開催しています。各バンドの参加者合計は、3月末以来三百局以上が15週連続で続いており、ユニーク参加者は130局前後と空前の盛況が続いています。

運用する局が少なく遠くに飛ばないAMですが、南大阪A3ロールコールでは十バンドのべ三百局以上の電波が飛び交っています。

2)SHF_AM

2019年の開始当初は参加者が少なかった1200MHzの部ですが、現在では毎回30局前後の局が運用しています。

去年10月から2424.400MHz付近AM、5760.400MHz付近AM、10240.400MHz付近AMでロールコールを開始。当初から苦戦の連続で、ネット局を含めて参加2局だけというバンドもありました。その後、少しずつ参加者が増え、5.6GHzや10.1GHzではAMのパイルアップが生じる瞬間もあります。ここまで最多参加週は、2.4GHz 7局、5.6GHz 9局、10.1GHz 6局。各バンドで1回以上チェックインしてくれた局は、2.4GHz 14局、5.6GHz 21局、10.1GHz 10局です。

3)50MHzSSB

2023年春は、50MHzSSBのロールコールがなくなってから30年。あれだけ多くの局が運用していた50MHzSSBも今ではずいぶんさびしくなりました。昔アクティブだった何人かに、アマチュア無線活性化、50MHzの活性化のためにもう一度SSBでロールコールをはじめてみないかと声をかけてみたのですが、引き受け手は現れません。

やむなくAMのロールコールに出ている各局まわりもちで、毎週水曜日の21時から50.220MHz付近SSBで「南大阪A3ロールコールSSBの部」を開

催しています。参加者は、ただいま30~40局で推移している状況です。

4)HFハイバンドAM

金曜日夜の28MHzの部の時間帯に、18.150MHz付近AMと24.975MHz付近AMでもロールコールをやっています。海外からのチェックインやEsによる国内からの参加もあってにぎわうこともありましたが、ただいまネット局不足で苦戦しています。

5)VoIP経由AM

EchoLink経由50MHzAM、WiRES-X経由28MHzAM・50MHzAMでロールコールにチェックインしてくれる局が毎週3~8局程度存在します。3エリア内だけでなく、今年もJA1/JA2/JA4/JA5/JA6/JA0それにYBから参加局がありました。

EchoLinkが具合がいいときは、59+20dB以上で聞こえる信号が直接波のパイルアップを飛び越えて聞こえてくることもあったりします。

6)各地のイベントでAMの宣伝

運用する局が少ないAMですから、いろんなイベントで出展してロールコールの存在をアピールしてきています。2023年から2024年にかけて、関ハムや関西ハムシンポジウムのような3エリアだけでなく、ハムフェアや西ハム、鹿児島ハムの集いや岡山県津山市での小ミーティングでも南大阪A3ロールコールの現状やSHF_AMへの展望を熱く語り続けてきました。

これも最近のロールコール盛況の背景かもしれません。

7)50MHzの部現状

毎週金曜日21時から50.550MHz付近AM、1980年2月からこのスケジュールで続いてきているわけですが、50MHzの部は、平均参加90局前後で21世紀最高のにぎわいとなってきています。21時台はパイルアップが激しくて、なかなか苦戦する場面があります。22時台や23時台なら、やや空いています。グランドウェーブでは、JA2NEN(三重県伊賀市)・JE4NAN(広島県呉市)・JA5TDE(徳島県美馬市)・JH5BKZ(徳島県徳島市)などがほぼ毎回チェックインしてくれます。

古くから50MHzAMで参加してくれている各局が、最近では1200MHzAMや2.4GHzAM・5.6GHzAM・10.1GHzAMでもお声が聞こえます。おもしろい時代になったものです。

8)2023年1200MHzAMでコンテスト参加

AMでコンテストに参加しても上位入賞できないというのが常識ですが、3エリアの1200MHzではAMで勝ててしまっています。2023年の結果を書きますと...

- ・1月 オール兵庫コンテスト
1200MHz電信電話部門 県外局1位(AMのみ)
- ・4月 関ハムコンテスト
1200MHz電信電話部門 全国1位(AMのみ)
- ・5月 東京コンテスト
マルチバンド電信電話部門 3エリア1位(AMのみ)

- ・ 5月 関西VHFコンテスト
1200MHz電信電話部門 3エリア1位(AM/FM)
- ・ 7月 6m&ダウンコンテスト
1200MHz電信電話部門 3エリア1位(AM/FM)
- ・ 8月 フィールドデーコンテスト
1200MHz電信電話部門 3エリア1位(AM/FM)
- ・ 9月 XPO記念コンテスト
1200MHz電信電話部門 全国1位(AMのみ)
- ・ 10月 全市全郡コンテスト
1200MHz電信電話部門 3エリア1位(AM/FM)
- ・ 11月 オール大阪コンテスト
1200MHz電信電話部門 府内局1位(AMのみ)

もっとも毎週水曜日の「がんばれ1200MHz推進ロールコール」のおかげで最近では1200MHzFMや1200MHzSSBを運用する局が増えているので、今後はAMでは上位入賞できなくなるかもしれません。



3エリア50MHzAMロールコールの近況

2024年7月現在

🕒 開催日時

毎月最終週の土曜日20時(午後八時)より50.54MHz付近。
月に一度なので忘れやすいですから、手帳かカレンダーに記載を!

📖 目的?!

3エリア28MHzAMロールコールのオマケで始まって、ご本尊が無くなってもシブトク続けている交信局数で優位性を誇示することのない、ラグチューを基本として参加局は元よりキー局も楽しめるロールコールを目指しています。

決して義務感でやっている訳では無いのが、別の同一エリア開催のロールコールと相違点です。
「月に一度はAMモードでワチャワチャしよう!」ってのが、ここ最近の趣向になってきています。

🚩 参加方法

50MHz帯において電波型式で言うA3E(旧表示A3)かH3E(旧表示A3H)の送信できる物であり、自作機でも市販の無線機でも電波法の技術基準規則に則った送信設備の操作可能であればどなたでも参加できます。ロールコール形式での運用ですが、普通の交信と同じ感覚で呼んでください。
初めて参加の方にはRSレポートの他、次の項目の送出を任意でお願いしていますので、初参加の際又は前回参加時より設備が変わった場合にはご協力いただければ幸いです。

- お名前
- QTH
- 送信機の型式か、終段管素子名及び変調型式
(例えば:FT-1021+FTV-650)
- 空中線型式
(例えば:ZLスペシャルなど)

😬 内容は無いようだ

無線工学の話やら、チョケた話など柔軟に対応している🤖(かも?)ので雑談大歓迎で、参加局数の多さは全く関係なくキー局は元より参加局も楽しめるロールコールです。
ラグチューは苦手という方も、チェックインだけでも勿論大丈夫です!是非肩ひじ張らずお気軽にご参加ください。

🔗 ご本尊が終了宣言以降も、元気に開催中だった

3エリア28MHzAMロールコールが、惜しまれつつ(オベさんが飽きて)終了しましたがオマケで始まった方は、いまだに元気にやりました😓
元気だった頃は参加局数として、キー局の運用地点や設備などで大きく変動していますが、平均20局前後の参加があり、大変賑わっていて普段あまりAMモードで交信するタイミングが無い現状としてはありがたい状況となっていました。
こういったロールコールをアテにして、近くの周波数でラグチューしてもらえたら我々には思っていますので、この機会に是非50MHzAMにオンエアに挑戦なされてみてください。
あ、勿論ロールコールにもご参加いただければ幸いです!

📍 大体が六甲山か和泉葛城山

ロールコールの運用地点として京阪神地区が一望できる場所での開催が多いです。
特にJL3FIS局がキーオペレーションされるときは、奇数月が六甲山の頂上付近と偶数月が和泉葛城山で開催していますので、京阪神地区でしたら、比較的参加しやすいかと思います。
筆者が運用する時も六甲山が多いですが、出来るだけ阪神地区に電波の届くトコに移動して運用する予定です。
もしかしたら、岐阜県や岡山県で地域限定で開催するかも!?

😬 今後は...

オマケとして始まった頃と比べて、主たるキー局の生活環境が各々大きく変わってしまいましたので、毎月同じキー局、同じ場所というようには行かなくなってきましたが、そんな事で辞めてしまっは、同一エリアのロールコールグループのメンバーから、「穴捲った」だの「逃げた」だのと、コケにされること間違いないので、本当に無理にならない程度、継続していきたいと思っていますので、先ずは参加局が無ければ始まらないロールコールです。

♂ 各局からの参加、待っています。

2023年頃より、おもなキー局のモチベーションがダダ下がりに加え、本業が多忙と重なって殆ど開催されずにいます。

今後も不定期開催として細々と続けていければと考えていますので、是非キー局への立候補求めています
m(____)m

👤 主なキー局の設備紹介(適宜変更されてます)

JL3FIS局

無線機:IC-7100M

空中線:シングルデルタループorクロスデルタループor1/4λ モービルホイップ

JE3KMZ

無線機:IC-7410MorIC-705

空中線:シングルデルタループor1/4λ モービルホイップ

JM8HBO

無線機:IC-7410M

JF9QVN

無線機:FT-817

👋 参加局あつてのロールコール

お蔭さまで、開催時には交信成立して継続できていました。

これも、参加される各局の協力あってこそだと感謝しています。

無理のない範囲で参加いただければ幸いですし、まだ参加したこと無い局には、一度目から交信いただかなくても構いません。

是非ワッチしていただいて、「ヨシ、チェックインしてみよう!」と思われましてら、ご参加ください。

異常伝搬等でのワッチレポートだけでも大歓迎です。

💻 インターネットを活用しています

ロールコールの開催などの情報を、インターネットを通じて情報展開中ですので、そちらも合わせて活用いただければ幸いです。

<https://www.facebook.com/hori.kazuo>

<https://50mhzam.0hz.jp/>

😬 ロールコールでは無いですが他のバンドのAM運用も同時に行っている時

もあるので、チェックインを待っている間に、是非他のバンドもワッチされてみてください。

概ね430MHzを中心としてますが、運用の有無はロールコールのインフォメーションで流れると思いますので、いろんなバンドの「2way AM」にチャレンジしてみてください。

今までに出没した50MHz以外のバンドでの周波数は次の通りですが、固定していませんから、随時探してみてください!

●28.325MHz

●144.41MHz

●430.2MHz

●1294.2MHz

😓 キー体験募集なう

随時キー局を募集しています。

どのロールコールも募集している位で、キー局志望の人が各エリアに殆ど居ないと言って良い状況で、運用側は代打起用に苦勞をしています。

連絡を取りたい人は、パフレットの後方頁に「**6mAMロールコールグループ キー局(ネット局・センター局) 募集**」に記載しているメールアドレスに✉送っていただくか、ロールコール参加時にお申し出頂ければ幸いです😊

△最後に

どうしてもキー局の都合が付かなくて、お山の上からの運用が無い事が増えていますが、そんな時は臨機応変に何方でも代打をしていただければ、我々としては大変嬉しく思います。

みなさんの力で、AMモードを盛り上げていきましょう!

文:JL3ZAL ぼんくら〜ず

「福岡の毎金曜は 6mAM でラゲろう!!」

技術談義・四方山話 etc.何でも OK!!福岡 A3 ラウンド QSO

☆毎金曜の以下スケジュールでおこなっております

19:30(目安)～終了まで :①筑後エリア 50.550MHz

センター局 JA6FQH 江崎 OM(福岡県八女市)

21:00(目安)～終了まで :②筑前エリア 50.620MHz

センター局 JF6BWD 井上(福岡市早良区:筆者)

JA6FQH:デルタループ ANT 他自作各種 ANT, IC-71, 自作トランシーバ他無線機多数

JF6BWD:以下、主な設備のご紹介です

無線機:

- ① IC-7610 (25W)
- ② FT-991M (12.5W)
- ③ IC-7100M (モービル 12.5W)
- ④ IC-705 (モービル 2.5W)
- ⑤ TS-600 (4W)
- ⑥ FT-818 (2W)
- ⑦ Cleqq99'er (4W), IC-71, TR-1200 (1W), RJX-601 (3W) など旧型 RIG

ANT :

- ⑧ 2ELE HB9CV, 11mH...水平系(筑後方面向け)
- ⑨ マルチバンドモービル WHIP

サイクル25もピークを迎え、HF ハイバンドでは活況のようです。50MHz帯にあってはEsによる伝搬も少々見受けられますが、今一つ足りないような気がいたします。今後に期待いたしましょう。

福岡 A3 ラウンド QSO では、これまでどおり通常のQSOを行います。筑前エリアでは複数局でラウンドQSOを行います。ラウンドQSOの最中でもチェックインできるように適宜「BAND空けます」とアナウンスいたします。途中出入自由ですから遠慮なくお入りください。お時間のない方は、コールサイン, RS レポート, QTH, 名前の交換で交信が成立します。尚、CM や体調等により予告なくお休みとなる事もございますことをお許しください。

ラウンド QSO は参加されるみなさんで話題を持ち寄り、センター局がみなさんの中に入って盛り上げるといった形で進行しております。何故このような形をとったかと言いますと、何気ない日常の会話を通してお互いが知り合いになれる場所を提供できればという考えからです。現在では、同時時間帯に行われている「2mSSB グループ佐賀ロールコール」でチェックインを終わらせた方が 6m に来られて QSO されるパターンとして、少しずつですが輪が広がってまいりました。

6エリアにあっても運用されているアマチュア無線局数が増えてまいりました。

「2m SSB グループ佐賀」や「2m SSB グループ福岡」のロールコールでは毎週 100 局に迫る勢いでチェックイン

があります。また遠賀・水巻、大分・別府湾、熊本・長崎の各地域にあっても次々に 2m SSB でのロールコールが開催されております。そのロールコールが終わった後に、6m AM で普通の QSO を楽しまれておられる局長さんも見受けられるようになりました。2m SSB に限らず、和文 CW 交信の後に AM へ QSY される局長さんもおられます。

いろんな周波数やモードから各局の輪がどんどん拡がり、昔のような賑やかさが戻ったらいいなあとと思います。そんな思いから、ラウンド QSO を通して同時時間帯に行われている定例の「2m SSB グループ佐賀」のロールコールや九州各県およびマイクロウェーブ山口の定例ロールコールの案内も行っております。

☆ラウンド QSO をやろう!!と決意したきっかけ(＃^．^＃)

- ・ハムフェア会場で行った臨時ロールコールで「出来る!!」手応えを感じた
 - ・昭和 50 年代迄九州各地の 6m で AM ロールコールが存在していた
 - ・どうすれば地元で Ham life 活かせるか?と繰り返し自問自答を続けた
 - ・AM 全盛当時 OM さんの昔日を辿りたくなった
 - ・青少年のみなさんが長く続けられるように夢を与え続けたいと思った
- 様々な BAND、デジタルを含む MODE への相互乗り入れを積極的に行っております
- ・地元で各局とのコミュニケーションを図りたいと考えた
 - ・未だ途上である自身の技術力向上に役立てたいと考えた

☆ラウンド QSO のスタンス→“Freedom!!”

- ・チェックインの方法は通常の QSO と同じです!
- ・チェックインのみ大歓迎!!途中入退場自由!
- ・局数より QSO を楽しむことにこだわる
- ・AM にこだわらない、狭帯域という意味で同じ SSB も加える(筑前エリアのみ)
- ・いろんな情報を得てみなさんと共有したいので会員制やクラブ制は一切とらない

☆主な 50MHz AM 交信局(通常の QSO を含みます)

-筑後,佐賀,熊本方面-

JA6FAD	福岡県筑後市または久留米市高良台移動
JA6GKI	福岡県久留米市
JA6GZH	熊本県上益城郡御船町
JA6PCA	福岡県久留米市
JA6QVN	佐賀県鳥栖市
JA6TPE	佐賀県鳥栖市
JA6XTX	福岡県八女市
JE6UKI	佐賀県三養基郡みやき町
JF6FFS	佐賀県三養基郡基山町
JG6CFV	福岡県筑後市
JG6CRQ	福岡県八女市
JJ6KUB	福岡県八女市

-北九州, 筑豊, 福岡, Es 方面-

JJ1FDS 神奈川県藤沢市(直接波 Es)
JG1SMD 東京都町田市(直接波 Es)
JJ1JDT/1 茨城県モービル(直接波 Es)
JK1ONN 東京都武蔵野市(直接波 Es)
JK1VRJ 千葉県鎌ヶ谷市(直接波 Es)
JM1LKK 埼玉県蕨市(直接波 Es)
JN1CJS 千葉県銚子市(直接波 Es)
JP1EVD/0 長野県北佐久郡軽井沢町(直接波 Es)
JQ1AJC/1 茨城県桜川市(直接波 Es)
JQ1YNV 東京都武蔵野市(直接波 Es)
8N1NTT 東京都武蔵野市(直接波 Es)
JA2QUU 岐阜県美濃加茂市(直接波 Es)
JA6JSP 福岡市早良区
JA6KTD 福岡市南区
JA6NQO 福岡市西区
JA6YGB/6 糟屋郡宇美町四王寺山移動
JH6BMZ 福岡県粕屋郡須恵町
JH6URO 福岡県糸島市
JR6GUU 福岡市南区
JR6GXX 福岡県那珂川市
JR6IGF 福岡市早良区
JE6ADZ 福岡市博多区
JE6CUG 福岡市南区
JE6LML 福岡県糸島市
JE6TWG 福岡県嘉穂郡桂川町
JE6XXA 福岡市西区
JF6BHV 福岡市城南区
JF6DEA 福岡市早良区
JF6EVS 福岡県糸島市
JF6QWI 福岡県糸島市
JF6WVX 福岡市早良区
JG6HSN 福岡市早良区
JG6KOU/6 福岡市西区
JI6ODH 福岡市早良区
JI6PVT/6 福岡市南区
JI6XAS 福岡市早良区
JL6DXR 福岡市早良区

JL6XZI 福岡県大野城市
 JK6MGN 福岡市西区
 JO6BTA 福岡市南区
 JO6BWP 福岡市南区
 JP6GYZ 福岡県那珂川市
 JQ6PAQ/6 福岡市城南区
 JS6TWW 沖縄県島尻郡南大東島(直接波 Es)
 JI7NLL 岩手県八幡平市(直接波 Es)
 JL8PZO 北海道中標津町(直接波 Es)



主要 ANT 群 (筆者宅ベランダへ設置)



主要設備 (MAIN SHACK)

福島AM愛好会

HP: <https://am-fukushima.sbd.bz/wordpress/>
(福島AM愛好会で検索)

福島AM愛好会は、2017年9月から50MHzから福島県(福島市、伊達市)中心にロールコール開催が始まりまして、2017年11月に144MHz、2017年12月に430MHzを開催しております。

是非聞こえてました、チェックインのみでOKですのでご参加をお願い致します。

3バンドAMロールコール開催中

開催日

- 50MHz AMロールコール
- 日時:毎週月曜日 21時JST～
- 周波数:50. 520MHz(AMモード)
- KEY局:JH7DHS(本田さん)

平均参加局:約20局

* 50MHzは水平八木アンテナの使用が多く、南ビームから(南→東→北→西)とコールして行きます。

南ビーム(1エリア、白河、郡山方面)、東ビーム(福島、伊達、相馬方面)、北ビーム(仙台方面)、西ビーム(山形方面)

- 144MHz AMロールコール
- 日時:毎週火曜日 21時JST～
- 周波数:144. 420MHz(AMモード)
- KEY局:JG7CPA(柴田さん)

平均参加局:約13局

- 430MHz AMロールコール
- 日時:毎月第一日曜日 21時JST～
- 周波数:430. 420MHz(AMモード)
- KEY局:JG7CPA(柴田さん)

平均参加局:約9局

- 各周波数同様に、20時、21時JSTからチェックインを(コールサイン)を受け付けます。
- その後各局からインフォメーションを受け付けますが、チェックインのみでもOKです。

新潟 6mAM ロールコール since2005

毎月第3土曜日 20:00～
令和5年8月～令和6年7月
参加局概要

周波数：50.620MHz

回数	月 日	キー局運用地	キー局	新潟県内局	県外局	計
221 回	8 月 19 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	14 局	0 局	14 局
222 回	9 月 16 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	12 局	3 局	15 局
223 回	10 月 21 日	角田山	JG0GJG	15 局	1 局	16 局
224 回	11 月 19 日	角田山	JG0GJG	7 局	0 局	7 局
225 回	12 月 16 日	角田山	JG0GJG	10 局	0 局	10 局
226 回	2 月 17 日	角田山	JG0GJG	13 局	0 局	13 局
227 回	3 月 16 日	角田山	JG0GJG	10 局	2 局	12 局
228 回	4 月 20 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	19 局	2 局	21 局
229 回	5 月 18 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	13 局	4 局	17 局
230 回	6 月 15 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	14 局	0 局	14 局
231 回	7 月 20 日	弥彦山スカイライン 大平園地	JG0GJG	16 局	0 局	16 局

※多宝山頂気象レーダー局舎改築工事のため、第218回より「弥彦山スカイライン大平園地」に変更しています。

※第224回は悪天候でアンテナ設営できず、1日延期し11月19日（日）実施。

※第226回（1月度）はキー局家庭事情により開催できず、1ヶ月延期し、2月17日に実施。



2024年6月15日 弥彦山スカイライン大平園地から見た佐渡海峡に沈む夕日

…長野 6 m AM ロールコールのご案内…

長野 6 m AM ロールコール

JP1EVD/0 吉原 春明

毎週土曜日の夜、長野県（北信周辺）で 6mAM ロールコールをやっています。皆さんのチェックイン（参加）をお待ちしています。

- ・ 日時：毎週土曜日 21:00～21:30 頃まで
- ・ 周波数：50.62MHz 付近
- ・ 主なキー局：JA0FSE（長野県千曲市）、JR0PHS（長野市）、JP1EVD/0（千曲市、須坂市）他
2021 年よりキー局を持ち回りでやっています。
- ・ ラウンド QSO 方式です。
始めにチェックイン受け付けをします。チェックインが途切れたところで、各参加者がチェックイン順に RS レポートを伝えていきます。
一巡した後、順に皆さんが近況報告などをします。
おおよそ 30 分経ったところで、参加者が順に挨拶をして終わります。
途中から参加する方は、タイミングを見計らって声を掛けて下さい。
- ・ 主な参加者の地域：長野市、千曲市、上田市、須坂市、飯山市、中野市、東御市、坂城町、小布施町、山ノ内町、飯綱町、小川村、富山県・新潟県など、北信・東信地域から多く参加していただいています。

長野県に限定していません。聞こえていましたら、ぜひチェックイン（参加）をお待ちしています。

【主な活動】

- 会報「AM 通信」の発行（不定期）
- 合同移動運用、アンテナ教室の開催
- AM ラジオ工作教室……今年は 7 月 28 日に開催しました。
- JARL 支部大会出展

また、Facebook にて、情報交換（毎週のレポート、移動運用の報告、自作機の紹介、イベントの案内）もしています。ぜひこちらにもアクセスして下さい。

長野 6mAM ロールコール公式 Facebook

<https://www.facebook.com/groups/477602112826057/>



《2024 年 5 月 26 日 千曲市河川敷 アンテナ教室》

梅雨入り前の薄曇りの中、約 30 名の参加者が集いました。50MHz 以外でも、各自で工夫している移動運用のアンテナや、工夫した道具などを展示しました。

千曲川河川敷 千曲橋緑地公園の駐車場を会場に、自慢の自作アンテナや無線機談義で楽しいひと時を過ごしました。



アンテナ教室 当日の様子の一部。

《2024 年 7 月 14 日 JARL 長野県支部大会出展》

長野市 ホクト文化ホールにて開催された、JARL 長野県支部大会に、長野 6mAM ロールコールとして出展しました。

長野 6mAM の他、各エリアの 6mAM ロールコールの PR や自作機器の展示をしました。



長野県支部大会 出展の様子

《2024 年 7 月 28 日 ラジオ工作教室開催》

長野市 城山公民館第 2 分館にて、小学生とその保護者、11 組を集めてラジオ工作教室を開催しました。全員完成してラジオを聴くことができました。これを機会に電子工作、アマチュア無線にも興味を持ってもらえるように PR もしました。



ラジオ工作教室 当日の様子

6 amrc キー局運用体験記

皆さまこんにちは。JK1QNU みほと申します。2022年11月末に局免を手にしたニューカマーです、どうぞよろしくお願いいたします。本日はこんなわたしが「6amrcのキー局運用をやってみた」経緯と感想等を紹介させていただきます。

キー局運用に興味を持ったのは、チェックインのタイミングを計りながらワッチしていて”様々な場所やリグ・出力の局長さんとの交信が楽しそうだったから”という単純な理由です。キー局の環境も色々だと思いますが、我が家のような「周囲に高い建物が建ち始めたアパマンハム」は厳しいだろうか？という疑問があり、交信中にそのようなことを尋ねるわけにもいかず、かといってメールでお伝えするのも難しく感じていて悶々としておりました。

たまたま東京都支部のイベントに出かけた時に6amrcのコーナーがあると知って「キー局の皆さまにご挨拶」に伺い、いったん部屋を出たあと引き返して思い切って「我が家の環境と、初心者であってもキー局の運用は可能か」ご相談してみました。その後何度か交信をお願いしたり移動運用に挑戦しながらアンテナ等の調整をして『日曜日が5回ある月にチャレンジしてみても？』と了解いただき、JK1QNU キー局デビューに至った次第です。

最初の担当は2023年7月16日。窓を開けてバルコニーに設置したアンテナに接続する必要があることからアーリーチェックイン2回を実施。合計22局のチェックインがありました。初めての緊張もありましたがQSBやノイズの奥で聞こえてくる音声を少しずつ組み立ててようやくコールサインやRSレポート、QTHを取れた時には「お手数をかけた申し訳なさ」と「取りきれた喜び」が混ざって何とも言えない気持ちでした。

なにしろビギナーなもので、まずは耳を鍛えることが第一なのだと思いますが（この言い訳が通用するのは今のうちですね）、受信感度を良くするためには？と、アンテナの位置や高さを変えてみたり、コモンモードフィルターの講習会に参加したり…工夫の余地がありすぎて、楽しみが増えるばかり。そして2エレのHB9CVなどのアンテナの方角を相手方の方角に向けるより、サイド側のほうがよく聞こえたりする電波の不思議を日々味わっています。

最近ようやく10w以上出せるリグを入手して交信範囲が広がった気がしますが、それに甘えず様々な工夫をして、たくさんの局長さんとお話できるようになりたいと願うこの頃です。もしもこの文章をご覧になり「1度だけでもキー局をやってみようかな」とチャレンジしてくださる方がいらしたら幸いです。

2024 ハムフェアに寄せて JK1QNU みほ 記

私の開局 力武 健次 JJ1BDX / N6BDX

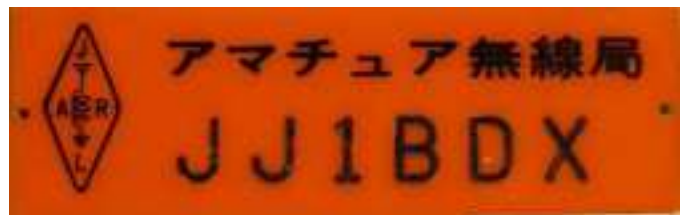
開局年月日: 1976 年 (昭和 51 年) 3 月 10 日

開局時の機材: TRIO TR-1300、安定化電源なし、ホイップアンテナのみ (AM でなくて SSB でした)。

初交信: 記憶にないんですが局免許の到着が免許日から大きく遅れて 1976 年 3 月末だったのは覚えてます。

開局のいきさつ: 1974 年の渡米中に読んだ「子供の科学」でアマチュア無線の記事に触れたのがきっかけ。1975 年の帰国後 8 月の夏休みに東京都児童会館 (JA1YJF) で開催された JARL の講習会で JA1CNE 杉本哲先生の講義を受けて修了試験に合格。同年 11 月に電話級の従事者免許を取得。その後 SWL 期間を経て開局。その後 1979 年に電信級、2002 年に 1 アマ、2003 年に米国 FCC Extra ライセンスを取得。2024 年で開局 49 年目。

これは開局当時の JARL 門票です。当時はまだアマチュア無線に夢があったように思います。今はもう JARL の会員は止めましたが、ARRL の Life Member になって渡米した時の夢は実現できています。



私の開局 吉原 春明 JP1EVD / JA1-34125

早いもので、アマチュア無線を始めてから 42 年経ちました。この場を借りて、簡単に振り返ります。

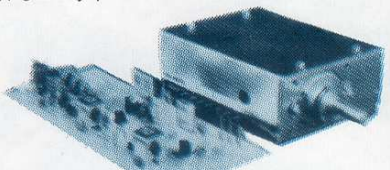
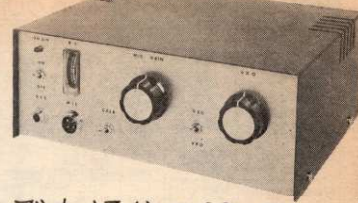
- ・開局年月日: 1982 年 (昭和 57 年) 11 月 30 日
- ・開局時の機材: 松下電器 RJX-601 (初歩のラジオ誌の売ります欄に出ていたもの、確か 1 万 5 千円)
- ・アンテナ: 自作ダイポールアンテナ 約 4m 高
- ・安定化電源: 自作 (「エレクトロニクス製作ノウハウ百科」(CQ 出版刊) に載っていた JA1AYO 丹羽 OM の製作記事の電源装置を、そのまま作りました)
- ・初交信: 11 月 30 日、免許が届いてすぐに喜び勇んで CQ を出しました。同じ横浜市港北区内の方でした。当時は高校受験を控えた中学 3 年生だったので、年内で無線機を仕舞い込みました。
高校生になってからアマチュア無線にのめり込んで、今に至ります。
RJX-601 とダイポールアンテナ、という、当時でも時代錯誤の設備で始めた、変わり者の中学生でした。
- ・開局のいきさつ: 1975 年頃に、学研の電子ブロックの中に入っていた補助資料に、アマチュア無線について書いてありました。当時は雲をつかむような、よく解らない話しでしたが、何か心の琴線に触れたようです。
1980 年の冬、子供の科学誌に載っていた記事と、通信教育に触発されて免許を取ることにしました。電話級に 2 回落ちて、3 回目でようやく合格しました。
- ・その他: 1981 年に JARL に準員として入会し、1 年ほど JA1-34125 で SWL をやっていました。
すぐ近所に、JA1CYC 下村 OM (故人、父の従弟) がいることを知ったのは、高校生になってからでした。
下村の叔父からは「50MHz なんて低い所にいないで、5.6GHz やろうよ! 」とずっと誘われていたのですが、なんとなく、同じところするのは気が退けて、50MHz 中心でずっと続けています。
もっと早くから、いろいろと教えを請えばよかった、叔父には悪いことをしたな、と今更ながらに思います。

中波AM放送は減少傾向
現代 6 mAM考 ラジオ必要？
 ゲルマラジオ アマチュア機にAMモード有

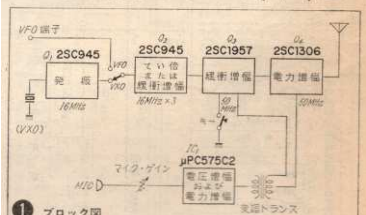
年代	個人通信手段	無線通信	特徴	功罪
1980	系電話(笑) 有線電話 電報	玩具トランシーバ 市民無線 アマチュア無線	国家試験受験、局免申請 世界で一つのコールサイン 中波放送のAM運用化	独特の音質 簡単で難しい？ 自作道沼にハマる

★QPシリーズに待望の新製品
電話送信機キット
QP-50.....¥4,000 千200
 50.5MHz水晶付、送信機キット
MOD-1.....¥3,000 千200
 QPシリーズ用のAM変調器キット 高級変調トランス付、電話ファンもQPシリーズをフルに楽しめるようになりました。

★手づくり送信機
QP-7.....¥3,000 千200
 7MHz 7.020kHz 水晶付 1W CW機
QP-21.....¥3,000 千200
 21MHz 7.020kHz×3 水晶付 1W CW機
VFO-7.....¥4,600 千300
 QP-7、QP-21につけてワイドに運用できます。
 VFOユニット

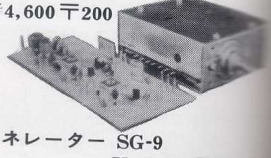
ミズホ通信のQP-50
 MOD-1を使った
 50MHz QRP
 AM送信機 JH10EL 野中幸三



① ブロック図

QPシリーズTXキット
 (クリスタル1波ほか全パーツ付基板キット)

- 7MHz CW 1W機 ¥3,000 千200 **QP-7**
- 21MHz CW 1W機 ¥3,000 千200 **QP-21**
- 50MHz CW 1W機 VFO付 ¥4,000 千200 **QP-50**
- 50MHz AM 1W機 VFO付 ¥4,000 + ¥3,000 千200 **QP-50**
 MOD-1 変調器
- QP-7、QP-21用VFO ¥4,600 千200 **変調器**
- SSBジェネレーター SG-9 ¥14,800 千500



初歩のラジオ1979年9月号ミズホ通信広告

初歩のラジオ1980年3月号QP-50とMOD-1を使った6mAM送信機製作記事

初歩のラジオ1980年4月号ミズホ通信広告

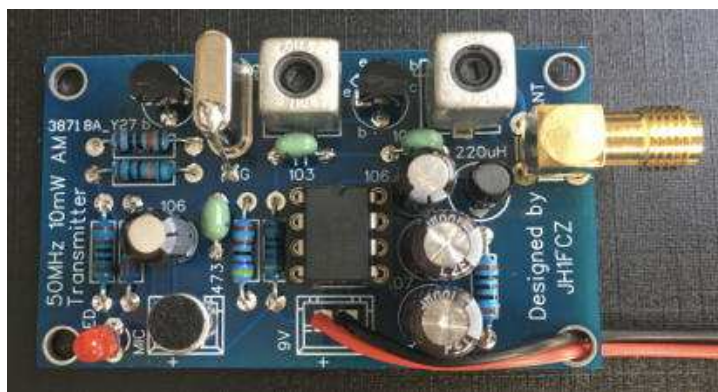
1980年代は手軽に6mAMを自作する土壌があって(FCZ研究所寺子屋シリーズも) DXesQSL中心のSSBモードとは一味違う、AMは6mを中心にメーカ機や自作機でAMモードは運用されていました(現代もですが)。
 ミズホ通信の初代ピコMX-6は、SSBでしたが、後年ピコAM-6Xも登場。

そして時代はマイコン、ファミコン？パソコンブームへ
 更に当時の学生ハムは社会人となり、消えゆ・・・

年代	個人通信手段	無線通信	特徴	功罪
1990	固定電話 パソコン通信	パーソナル無線 アマチュア無線 携帯電話	阪神淡路大震災以降大ヒット 2G以降ネットと融合	全世界と常に繋がる 秘匿性アリ
2000→	携帯電話(スマホ) インターネット		繋がって当たり前 コスパ、タイパが当たり前	限りなくドライ 自己中心的

AMはおろかSSBも減少し、新しい方が入られても、同年代が居らず消えてゆく..
あの1980年代は戻ることは、至難の業(現代は楽しいことがいっぱい)
柔軟な発想力が生かせない法規制等々も、始める方が少なくなる原因。

1980年代のお手軽キット、製作記事は無い、けど、JL1KRA中島さんが
2010年より、ご尽力(商売っ気は無しです)されている、
CRkits, QYT, Venus-Tech, Magic Rabbit共同購入プロジェクト
<http://jl1kra.sakura.ne.jp/>
ここには、6mAMを初め、アマチュアスピリットが生きています。



TX50 6mAM10mW送信機

中波AMは消える？
6mAMは永遠です??

ペアのRX50も良し、10mはKT0936もヨシ！
配布品では無いですが、UV-K5なら6m、10mの

開局から2年後の1983年9月のマイシャックです。
ニノミヤエレホビーで超訳アリで超特価購入したFT-901(WARC無)とFTV901(6mと2mのみ70cmユニットはIC-3Nの方が安価だったので買わず)をメインに自作1

JJ3RLY/K8RLY 藤田 祐二



AMつく!

AMロールコールをつくろう!

ひよどりマリネット 【AM375】繁盛記 Ver6.2A

ひよどりマリネット

JG3CCDがKey局を務めるロールコールの総称で、JG3CCDの常置場所である神戸市北区ひよどり台から命名しています。

【毎週木曜日】

神戸市北区ひよどり台のニャンコの塔からQRV

【大阪ベイFMロールコール】

20:00~20:40 51.200MHz±FM

【山陽VHFロールコール】

20:55~21:40 144.375MHz±SSB

【毎週金曜日】

神戸市長田区のニャンコの館からQRV

【西神戸ウルトラハイバンドロールコール】

20:15~20:55 430.375MHz±AM

【阪神VHFロールコール】

21:30~22:10 144.375MHz±AM



JG3CCD 石本みなこ★

大阪府河内市(現東大阪市)出身。大阪府大東市にて6m AMにて開局。以来6m & 2mでアクティブにQRV。1週間に6つのロールコールのKey局を務め、さらに生涯通算10のロールコールのKey局を務めるという世界記録(!?)保持者。大阪2mSSB愛好会所属会員。大型2種免許。元JFAサッカー審判員第4級。応急手当普及員(救急インストラクター)。赤十字救急法救急員。現在神戸市北区ひよどり台1丁目のニャンコの塔に在住。

ひよどり台通信メールマガジン版ニャー

開催情報 & 参加局リストを載せていますにやまぐまぐのWebsiteにて

ひよどり台通信で検索してくださいニャ。購読を心からお待ちしておりますにゃー。

新しいAMロールコールスタート みなと神戸6mAMロールコール

神戸市垂水区から新しいAMロールコールがスタートしました。2024年6月27日で98回目成立。

みなと神戸6mAMロールコール

毎週木曜日 19:15~19:45

周波数 50.700MHz

AM(SSB・CW)

Key局 JE3OUU 神戸市垂水区

19:15~19:30

TS-600でAMでのチェックインを受付

19:30~19:45

FT-991AでAMに加えて

SSB・CWでもチェックイン受付

阪神A3ロールコールがある金曜日は阪神タイガースが...



以前は金曜日に阪神タイガースが負けた・・・ということが多かったんですが、最近はかなり勝っていますニャー。

金曜日に阪神VHFロールコールを開催するのがわるいのかにゃあ・・・とおもったりしましたが、今は勝っているのでもいいのかニャというところですニャー。

阪神タイガースの本拠地と同じ西宮市へ、短い期間だけど通勤していたからかニャ?

阪神タイガースが日本一になった2023年のレギュラーシーズンとポストシーズン1試合を含めて、金曜日については13勝11敗2中止。6月28日現在のレギュラーシーズンの金曜日は5勝7敗1分1中止です。

詳細は ひよどりマリネット



ひよどりマリンバネット

楽屋ニュース

にゃーにゃー

【各ロールコールの名称の 説明にゃーにゃー】

[西神戸ウルトラハイバンドロールコール 430.375MHz AM]

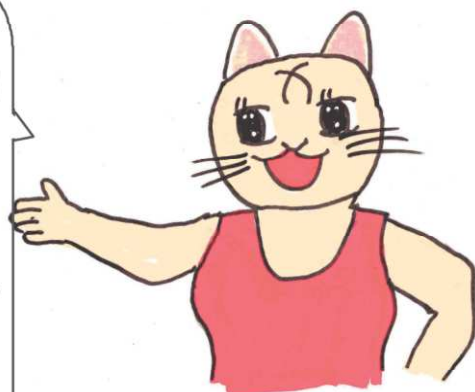
西神戸有料道路(現神戸市道夢野白川線)の路線ならカバーできるだろうってことで命名しましたにゃー。

[阪神VHFロールコール 144.375MHz AM]

大阪駅前第3ビルからネットコントロールしていた頃、ビルの足元近くの地下から発着する阪神電車を見て、阪神電車の路線ならカバーできるってことで命名しましたにゃー。

石本みなこ★
に代わりご案内
します
にゃーにゃー。

石本みなこ★
よりひっぱりし
ているかも
にゃー。
(をいをい)



神戸市北区ひよどり台の
ニャンコの塔についたら、
すぐ寝ちゃいますにゃー

寝ながらも、ニュース
のヒントがあれば目を
覚まして



フムフム

早速調べてニュースを
作りますにゃー

なるなる



カタカタカタ



でもすぐ寝ちゃい
ますにゃーにゃー



[大阪ベイFMロールコール
51.200MHz FM]

目の前に大阪湾があり、大阪湾を隔てたQSOならできるだろうってことで命名しましたにゃー。

[山陽VHFロールコール
144.375MHz SSB]

山陽電鉄の路線はカバーできるだろうってことで命名。最近では使わなくなったVHFという単語ももつけました。

[ひよどりマリンバネット]

当初は航空自衛隊じゃないけど、『ひよどりロールコール群』って呼んでいました。

木金やっているロールコールってことで、木金を木琴って変えて、さらにマリンバに変えて現在にいたります。

なお時々「木琴を教えてください」って問い合わせがありますにゃー。

皆様こんばんは。
只今西神戸ウルトラ
ハイバンドロールコ
ールのチェックイン
を受け付けています。
受信しますニャー。

ふ〜〜
喉が渇いた
ニャー



【インフォメーションのこと】

インフォメーションはコンテストの情報が多いです。これはどのようなナンバーを交換すればいいのか？ってことで開催時間・コンテストナンバーを中心にインフォメーションにて流しています。

時々スクープ(?)してしまうこともありますが、そのためにしっかりインフォメーションは聞き逃さない方もおられます。

それほどビックリでもないんですが、それでも新鮮なインフォメーションではあります。

【さらにロールコールのこと】

一番辛いのはチェックインが無いときですね。周波数を間違っている・・・51.000MHzの呼び出し周波数でロールコールを始めてしまったこともありますので、周波数はチェックしておりますが。それでも無線機に不具合があるのかと思ってしまうこともありますね。

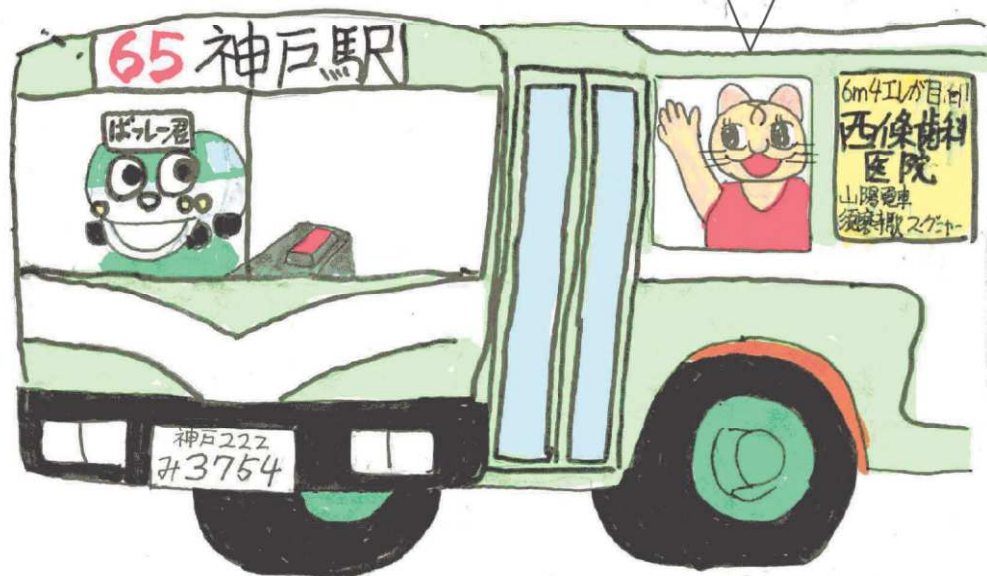
チェックインの受付を呼びかけて、応答が無いならってことで、お茶で喉を潤そうと思ったら、しっかりパイルアップになることもしばしばあります。

阪神VHFロールコールは参加局数が一時期より増えています。最近では10局以上のチェックインも続いています。西神戸ウルトラハイバンドロールコールも多くなることがしばしばありますので、今週はどっちが多くチェックインがあるんだろう・・・という週もあります。

帰りは最終の65系統神戸駅行きに乗ります。毎週見慣れた顔ぶれが乗っていますね。人事異動の時期には、何人か見なくなりますけどね。

特別出演
神戸市交通局市バスの
イメージキャラクター
ばっしー君

神戸市バス65系統
に乗って帰るニャー



全部AMにて チェックイン できます。

総務省総合通信基盤局が
2023年9月25日に施行した
『アマチュア業務に使用する電波の形
式及び周波数の使用区分』に
よりますと、51. 200MHzで使える電
波形式が全電波形式となりました。以
前はFMでのQSOだったのですが、A
M・SSBでの電波の発射も差し支え
ないようになりましたニャー。

2023年11月第5週の大阪ベイFM
ロールコールからAMおよびSSBで
のチェックインをお受けしていますにゃ
あ。

なお当方から送信する電波はFMの
みですので、クロスモードチェックイン
になりますニャー。

山陽VHFもAMでのチェックインが
できますので、ひよどりマリンバネット
は全てAMにてチェックインできますニャ



2019年開催の第18回西日本ハムフェアの広告で作成しましたものを加筆編集しました。

ひよどり台通信メールマガジン版 発行が続いていますニャーニャー

ひよどり台通信は、紙媒体で発行して、
イベント開催時に配布してきましたが、
もっといい配布方法ってことでメールマガジ
ンのまぐまぐにて発行することにしましたニャ
ー(無料)。

ひよどりマリンバネットの情報が少し早い
目に知ることができますニャー。

まぐまぐのWebsiteで
ひよどり台通信 で検索してくださいね。
購読を心からお待ちしておりますニャー。

キー局運用の様子

JH7OZQ/1 ・ JK1VRJ 荒井克典

この1年も移動運用では JH7OZQ/1 として、固定運用では JK1VRJ として、楽しく皆様のチェックインの受付をさせていただきました。速やかに全方向から受付したい思いと片付けの理由から、移動運用ではこの1年間ほとんど指向性アンテナを使用せず、ほぼ無指向性の水平偏波アンテナであるターンスタイル型を使用してきました。移動場所はつくば市と石岡市の接している子授け地蔵駐車場からほぼ毎回運用しています。



秋の筑波山と金色の子授け地蔵
4eleHB9CV+ローテーター使用時



冬のオリオンとターンスタイル十字
ターンスタイル型を使用したとき

この運用場所は無線コンテスト運用で有名ですが、夜間でも峠走行を楽しむ四輪車が多く出入りして車体を持ち上げて車両整備なども行われます。日中は八木アンテナを組み立てる場所がとれないこともあり、そんなときにはスクエアローアンテナを使用することもありました。

約 75cm の四角形、ダイポールを折り曲げた形のアンテナのため1台分の駐車スペースさえ確保できれば運用可能な省スペース型で、この形のまま車に乗せて持ち運んでいます。

難点は SWR がとても繊細で雨が降ったりすると大きく変化したことです。



JK1VRJ の運用は千葉県鎌ケ谷市から、自宅の固定アンテナと設備でした。よくばり設備で多バンドのアンテナがタワーにあがっています。市街地に近くノイズ対策はいくら繰り返してもなくなることはありません。そのため自宅からの運用よりも移動の方がすっきりと受信もできるために気分転換にもなる移動を好んで行っています。

SDR による AM 受信機設計のポイント

力武 健次 JJ1BDX / N6BDX

はじめに

現在、無線機の多くがソフトウェア無線機 (SDR) になりつつある。アマチュア無線機でも IF 以降の処理はデジタル信号処理 (DSP) が当たり前になった。そして受信部は RF フロントエンドから直接 DSP を行う SDR 受信機の実装が主流になりつつある。

SDR は、アナログ部品のバラツキに影響されにくいと再現性が高く、設計変更がプログラムだけでできるなどの特徴がある。SDR 受信機では受信信号をデジタル信号に変換することが必要だが、変換部分である SDR フロントエンドも、RTL-SDR¹ や Airspy HF+ Discovery² など高性能なものが入手できるようになった。

筆者は 2019 年から airspy-fmradion³ という SDR 受信機を Linux/macOS 用に開発している。主な機能は FM ステレオ放送の受信でありマルチパス障害を軽減する適応フィルタを実装している⁴。FM 放送受信だけではラジオとしての楽しみが少ないので、ナローバンド FM や SSB、CW、そして WSPR⁵ など各種モードの受信もできるようにした。もちろん AM モードにも対応している⁶。

本稿では airspy-fmradion の AM 受信機能を実装するにあたり考慮した点について述べる。

SDR 受信機による AM 受信の概要

SDR 受信機はアナログの受信機と同様に実装できる。具体的な信号の流れは以下のように、ダイレクトコンバージョン受信機と似た構成になる。

受信信号→[SDR フロントエンド]→[LPF]→[IF AGC]→[復調]→[AF AGC]→[ディエンファシス]→オーディオ信号

¹ <https://www.rtl-sdr.com/buy-rtl-sdr-dvb-t-dongles/>

² <https://airspy.com/airspy-hf-discovery/>

³ <https://github.com/jj1bdx/airspy-fmradion/>

⁴ Kenji Rikitake: SDR Implementation of Analog FM Broadcast Multipath Filter, IEICE Technical Report, vol. 121, no. 227, SR2021-43, pp. 17-24, November 2021. Online edition: ISSN 2432-6380. Author copy: <https://docs.jj1bdx.tokyo/jj1bdx-papers/file-archive/ieicesr202111-jj1bdx-mpfilter.pdf>

⁵ SSB の上側波帯 (USB) で変調周波数が $1500\text{Hz} \pm 100\text{Hz}$ の範囲にあるもの。CW フィルタを流用して受信している。

⁶ 主に地元の NHK 東京第 1 放送 (594kHz) や AFN 東京 (810kHz) を快適に受信するのが目的である。

SDR フロントエンドでは、受信信号を周波数変換し、数百 kHz から数 MHz の帯域を持つ IQ 信号⁷としてコンピュータにその受信結果を送る。SDR ソフトウェアでは、このフロントエンドからの指定した中心周波数をもつ帯域分の信号だけを扱えばよい。

以下は `airspy-fmradion` の実装に基づいて述べる。

SDR フロントエンドで変換された中心周波数を 0 とすると、AM 信号は変調周波数の分だけ正負に広がった帯域を持つ。この部分だけフィルタを通してやれば希望する受信信号が得られる。この場合のフィルタは、FIR フィルタ⁸による LPF である。LPF を使う理由は、フィルタは正負の周波数両方に対して効果があるため、カットオフ周波数は中心周波数の上下対称に効くからである。

LPF を通った信号は、IF AGC を通してできるだけ振幅の最大値を一定に近づけるようにする。振幅といっても DSP なので基本的には値が増えたり減ったりするだけだが、計算を容易にして受信信号の大きさの変化の影響を軽減させるために、AGC は有効である。AGC の具体的なやり方については後述する。

IF AGC を通った信号は、復調の対象となる。IQ 信号では信号の振幅は複素数の絶対値⁹で表現できるため、それを計算すればよい。こうして IQ 信号の振幅が復調されたオーディオ信号になる。そのままではいささか音が小さく聞こえるので、AF AGC を通してやる。小さな音は大きく、大きな音は大き過ぎないように、ダイナミックレンジを圧縮する。これで AM ラジオっぽい感じの音になる。

最後はディエンファシスを行う。具体的には出力に緩めの LPF¹⁰を通して高音をソフトにする作業を行う。ここまで来れば十分聞けるオーディオ信号になるので、あとはオーディオデバイスに渡して終わりとなる。

⁷ IQ 信号は複素信号、あるいは解析信号ともいう。本稿の例では、単純な電圧変化で表される受信信号に対し、90 度位相のずれた 2 つの同じ周波数の IF 発振器を用意して、それぞれに対し DBM など周波数変換を行い結果を LPF に通して、その結果を実部と虚部とした複素数とみなすことで、IQ 信号を生成できる。この IQ 信号は IF 発振器を中心とした正負の周波数を示す複素数となる。IQ 信号による処理はアマチュア無線ではアナログ技術でもフェーズシフトネットワーク(PSN)による SSB 生成等で著名だが、デジタル化して DSP で処理することで、より正確かつ再現性の高い処理が可能になった。

⁸ FIR フィルタ(有限インパルス応答フィルタ)では、一定のサンプリング周期を持つデジタル信号に対し、過去の有限個のサンプルのそれぞれに決められた係数をかけ算して足し合わせてフィルタの効果を得る。係数次第で LPF や HPF、BPF といったさまざまな効果を得ることができる。FIR フィルタは原理的に直線位相であるため、群遅延歪みが少なく、フィルタとして理想に近い特性を得ることができる。また出力が入力にフィードバックされないため、数学的に安定している。

⁹ IQ 信号の実部が I、虚部が Q で表現されるとき、IQ 信号の振幅は $\sqrt{I^2+Q^2}$ で表される。

¹⁰ ディエンファシスのための LPF は IIR フィルタ(無限インパルス応答フィルタ)で実現している。IIR フィルタは出力から入力へのフィードバックがあるため、数学的に不安定になる可能性があるが、従来のアナログフィルタに構成が近く、アナログフィルタ同様の設計手法で各種フィルタを実現できる。

SDR ならではの工夫

サンプリングレート変換

SDR フロントエンドからの信号は、必要な信号帯域を確保するためサンプリングレートが数百 kHz から数 MHz と高い。このままではオーディオ信号としては周波数が高すぎ無駄であるだけでなく計算量が増えるため、サンプリングレートを落とす(ダウンサンプリングする)必要がある。このように信号のサンプリングレートを変えることをサンプリングレート変換という。この変換には信号を間引いたり埋めたりするだけでなく、結果の信号に余計な成分を生じさせないためのフィルタリングが必要であり、コンピュータにとっては負荷のかかる処理である。また変換を行うごとに信号遅延が増えるため、CW など遅延の少ないことが要求される場合は設計が難しくなる。

airspy-fmradion では出力のオーディオサンプリングレートを 48kHz に固定しているので、AM 受信の際のサンプリングレートも同様とした¹¹。これにより SDR フロントエンドからの信号を一度ダウンサンプリングするだけで処理が可能になる。

AGC アルゴリズム

DSP での AGC は信号の大きさを変えるためのかけ算に対し、過去の信号からその都度増幅度を決めていくという作業になる。AM の処理の際注意が必要なのは、AGC アルゴリズムは基本的に非線形であるため、入力の変化に対して時定数を設定してゆっくり変化させないと、信号の振幅成分が変化して歪が出ることである¹²。

IF AGC の場合は、信号に搬送波(キャリア)を含むため、キャリアを一定のレベルにしていこうという作業になる。これはフェージング等でキャリアのレベルが不安定になると難しくなるが、受信信号の強度が安定していれば、結果も安定する。

一方、AF AGC の場合は音質変化を伴うため、定性的に受信音を聞きながらどの程度の音圧(音の強さ)にするかという官能評価で決める必要が出てくる。また、AGC からの信号がオーバーシュートした場合はオーディオデバイスからの音が歪む¹³ため、3dB～6dB 程度のマージンを確保しないといけない。

¹¹ CW や SSB などより急峻なフィルタ特性が必要な場合は、サンプリングレートをさらに 12kHz までに落としている。ただこのやり方では遅延がさらに増えてしまうため、今後の課題として改良が必要であろう。

¹² CW や SSB の受信では無変調のときは信号がなくなってしまうため、信号レベルが低いときに S/N 比が悪化して処理がさらに難しくなる。一方 FM のように変調のかかった信号の振幅が最初から一定に近い場合は、処理目標は一定値を維持することであればよい。ただし FM 放送の場合、受信信号の振幅にはマルチパス除去を行うフィルタの処理に必要な情報が含まれるため、単純にリミッタをかけて揃えるとこの情報が失われてしまうという問題がある。

¹³ 一般的なオーディオインターフェースはデジタル信号の値が 32bit 浮動小数点表記の場合 $-1.0 \leq 0 \leq 1.0$ の範囲でしか適切に再生することはできないため、信号の絶対値が最悪の場合でも 1 を越えないようにする必要がある。

AGC のアルゴリズムにはさまざまなものが提案されている。2024 年 4 月現在の airspy-fmradion Release 20240424-0 では、計算量の点から Tisserand-Berviller アルゴリズム¹⁴を採用している。このアルゴリズムは計算量が少なく、変化の時定数を決定してやればよい。筆者の実装ではさらに、初期増幅度、最大増幅度、そして出力基準レベルの 3 つの要素を加えて拡張した。そして IF AGC は IQ 信号の複素数、AF AGC はモノラルのオーディオ信号である実数を処理している。設定できる項目がひとつであるため、アマチュア無線機のようにアタックが速くリリースの遅い slow AGC のような動作はできないが、FM や AM であれば十分に対応できることは実証できている。

おわりに

本稿では自作の SDR 受信機 airspy-fmradion の AM 受信機能を実装するにあたって考慮した点について述べた。airspy-fmradion に関するより一般的な解説は、2021 年夏の PROPAGATION 誌 Edition 9 の記事¹⁵として詳細に記しているのもそちらを参照して欲しい。

筆者は 2020 年に故郷である東京都世田谷区に戻ってきて以来各種の送信機や受信機の実験を行ってきたが、振幅の変わる AM や CW モードは、振幅の変わらない FM や PSK/FSK モードよりも技術的な扱いにはるかに難しいというのが率直な実感である。言い換えればそれだけ AM は機器の製作に高度な技術が必要とする変調モードであり、研究に値する分野だとも言える。

SDR 受信機を作ることで、筆者は C++ のプログラミングや SIMD 命令による浮動小数点演算の高速化について学んだ。今時のアマチュア無線をやるにはこれくらいのことはできないといけないのであろう。

[以上]

筆者紹介

力武 健次(りきたけ けんじ): 1976 年 3 月に東京都世田谷区にて JJ1BDX 開局。50MHz や 430MHz、また Packet Radio User's Group (PRUG)にて TCP/IP over AX.25 の活動を行う。1992 年に大阪府豊中市に移住し QRT。2002 年より JJ1BDX/3 また JO3FUO として活動を再開し、2014 年まで HF CW メインで QRV。5 年ほど QRT の後 2020 年に東京都世田谷区に戻り、HF FT8/FT4/WSPR/CW その他の活動を続け現在に至る。電子情報通信学会シニア会員、情報処理学会会員、ACM Senior Member、ARRL Life Member/A-1 Operator、1 アマ、一陸技。米国 FCC Extra 免許でも N6BDX として運用。

¹⁴ Etienne Tisserand, Yves Berviller. Design and implementation of a new digital automatic gain control. Electronics Letters, 2016, 52 (22), pp.1847 - 1849. [ff10.1049/el.2016.1398ff. fhal-01397371f](https://hal.univ-lorraine.fr/hal-01397371f). <https://hal.univ-lorraine.fr/hal-01397371/document>

¹⁵ 力武健次: airspy-fmradion 開発秘話, PROPAGATION Edition 9, 戸塚 DXers サークル, pp. 103–111 (2021). <https://www.tdxc.net/wp-content/uploads/2022/09/PROPAGATION9.pdf>

50MHz AM QRPキットの製作

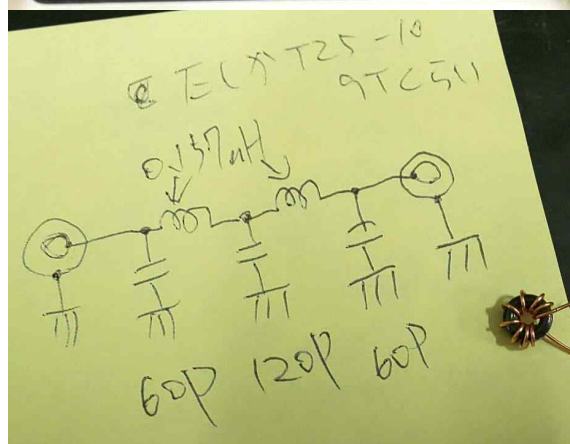
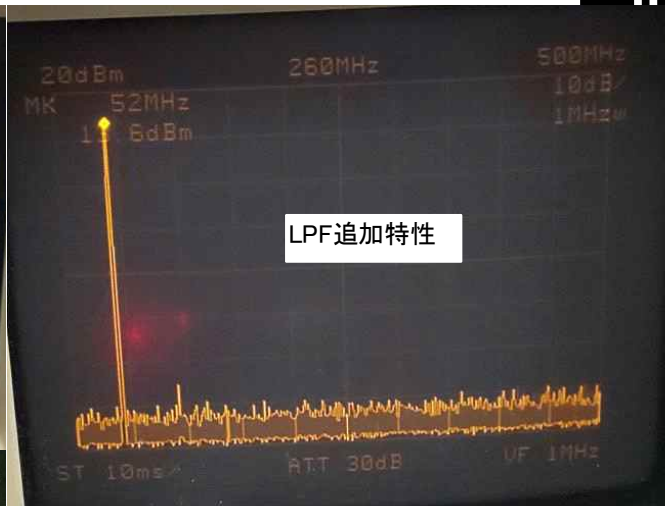
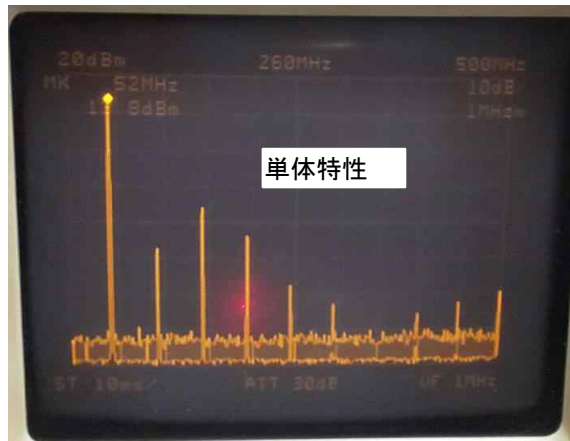
JF2QKA

2023年の2エリア6mAMロールコールグラウンドミーティングでJL3RLY藤田さんから紹介された上記キットを製作しました。これは元々故JH1FCZ大久保さんが設計してFCZ研究所で販売していた物を、JL1KRA中島さんが現在入手可能な部品を使って再キット化された物です。

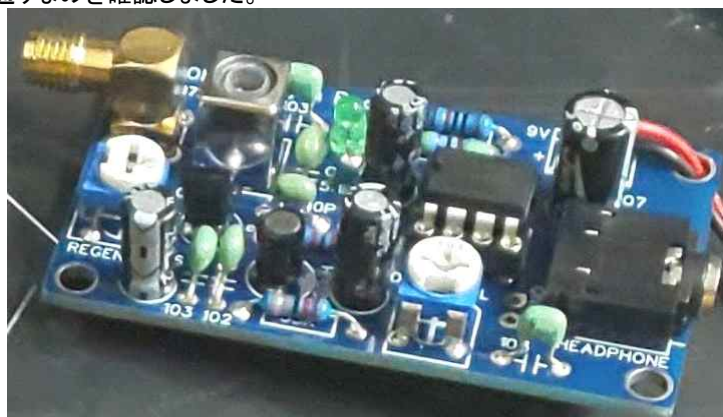
他にも色々なキットを頒布されていますので、興味のある方はQRコードからアクセスして下さい。



キットの資料を添付しますので、回路図等はそちらをご覧ください。
資料の通りに作れば10~20mWは出ますが、このままではスプリアスが大きいので、実際に運用するにはローパスフィルターを付けないといけませんので、それも製作しました。



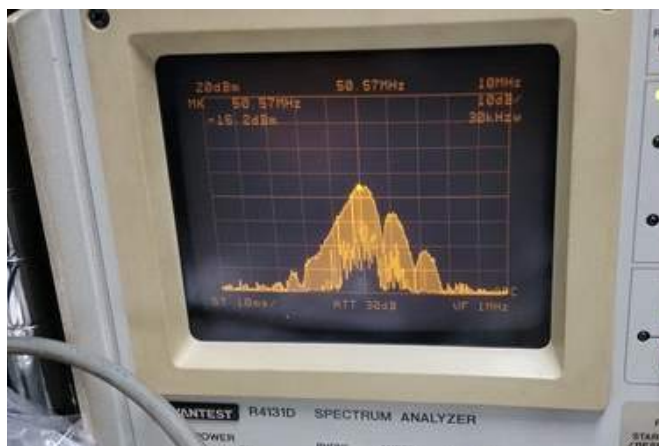
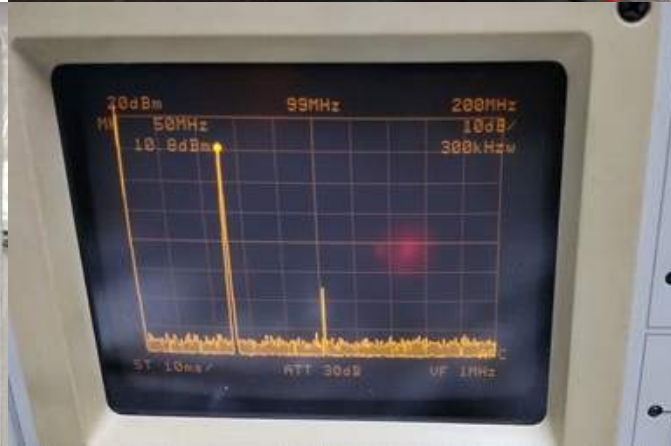
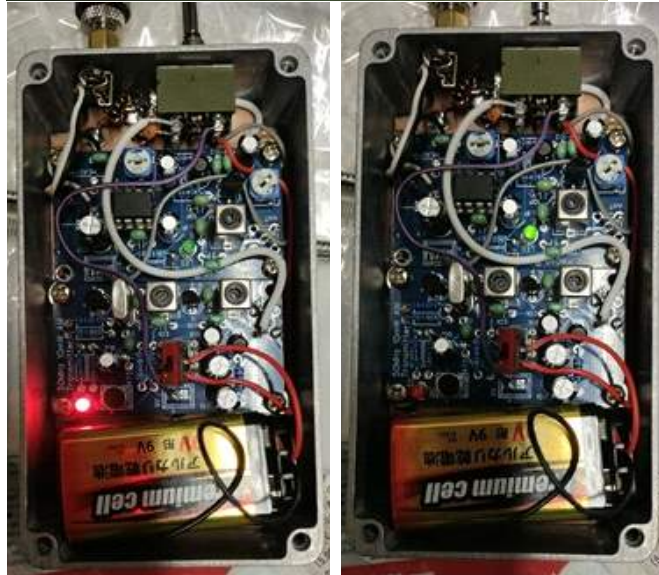
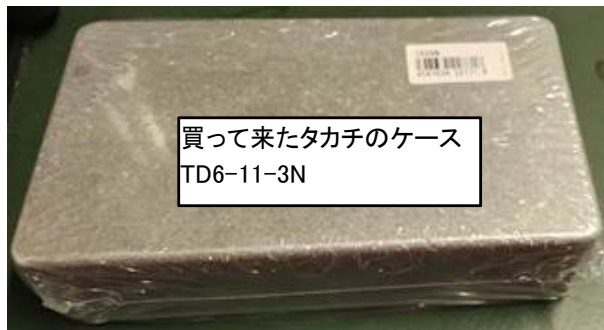
この後、受信機の方も組み立て受信感度がほぼ説明書通りなのを確認しました。



ここまでは去年終わっていましたが、ケースに入れてトランシーバーとしてまとめたいと思いつつ、全然進んでいませんでした。ハムフェア2024のパンフレット原稿締め切りが6/30と迫る中、せっかくなのでパンフレットに載せて、会場でも展示したいとの思いから、ケースに入れる作業を6/22に始めました。

実は6/22は出勤日だったのですが、昼食後急に奥歯が痛くなりロキソニンを飲みましたが、お客様を乗せている時に痛み出したり、薬の副作用で眠くなると困るので、会社に連絡して日勤に変更してもらいました。

せっかくなので早く帰れるのでと思い、基地の近くにあるマルツでケースを買って帰宅したのでした~!(^^)!



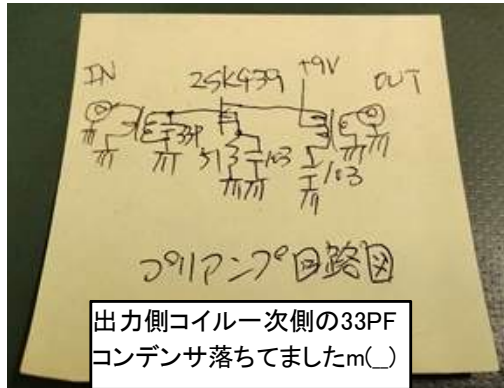
尚、キット標準では50.550MHz/50.620MHzの水晶で製作するようになっていますが、2エリアはロールコールが50.600MHzなので、その周波数で製作しました。

今後の展望としては、まず上記の受信時クエンチング発振電波の漏れ対策と、50.550MHz/50.620MHzでも運用出来る様に切り替えスイッチの追加等を行いたいと思っています。



昔製作した小型ヘリカルホイップアンテナと組み合わせての運用スタイル。
イヤフォンは昔懐かしいPチャンイヤフォン!

編集者のJP1EVD 吉原さんへ原稿を送った後にアイソレーション用プリアンプを組み込んでみました。



ほとんどアイソレーション対策だけのプリアンプに
貴重なFCZコイルを使うのは勿体ないので、以前勤めていた
会社のジャンク基盤(45MHzモデム)から7kコイルを外して、
同調容量のあたりをつけて、NanoVNAで確認しました～！

↑ 下記サイトでインダクタンスを計算

https://crystal-set.com/calc/frequency_resonance_lc.php

共振周波数から素子の値を算出する

共振周波数 MHz

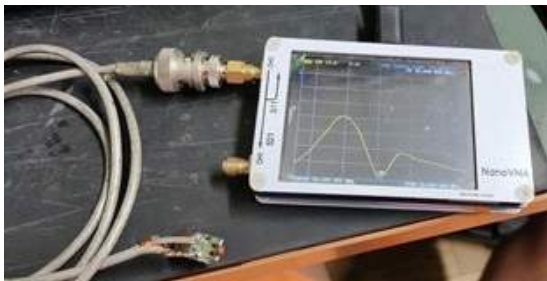
定義する素子の値

☒ コンデンサーの容量
 pF

☐ コイルのインダクタンス
 μH

計算実行

必要なインダクタンス 320.738 nH

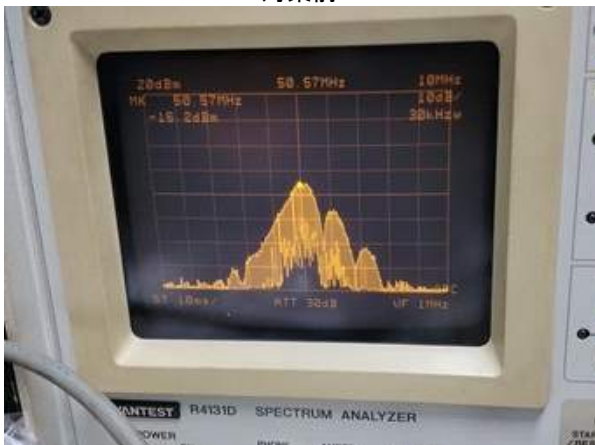


←NanoVNAで共振点を確認中



対策前

対策後



プリアンプ追加の効果は抜群で、クエンチングノイズの漏れ電波は気にならないレベルまで落ちました！

これなら大きなアンテナを繋いで運用出来そうです(^_^)

追試される方があれば、出来るだけサポート致しますので筆者までメール下さい。

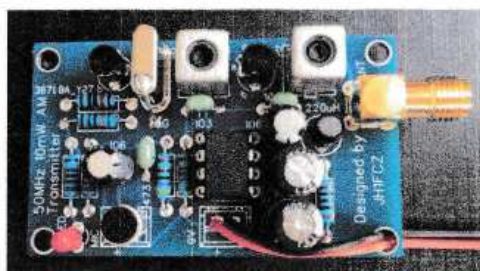
但し遅レスですからその点はご了承をお願いします。

最後にキットの資料掲載を快諾して頂いた、JL1KRA 中島さんと2エリア6mAMロールコールグランドミーティングにて
キットの紹介をしてくれたJ13RLY 藤田さんに改めてお礼申し上げます。

TX50 50MHz 10mW AM 送信機キット

2022.11.22 翻訳 (ex JA5GHK & JL1KRA)

本機の原型の回路は、かなり前に JH1FCZ が設計し、FCZ 研究所で TX-502 としてキット化したものです。現在入手可能な部品を使い再びキット化しました。



ブロックダイアグラムをご覧ください。Q1 2SC1815Y は 3 次オーバートーンの発振器、Q2 2SC1815Y は C 級のアンプです。L1 と L2 はスプリアスを抑制するためのものです。LM386 は AM 変調器、R7 に並列接続された C7 により変調が深くなります。

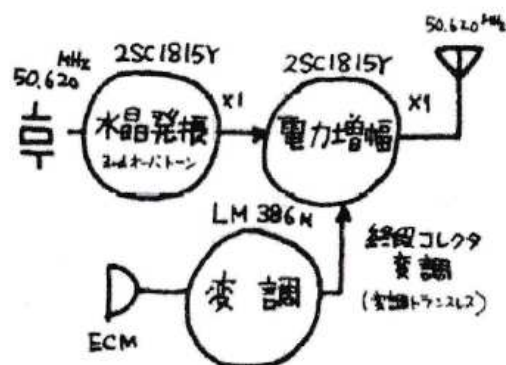


図3.2.1 出力10mW 50MHz AM送信機の構成

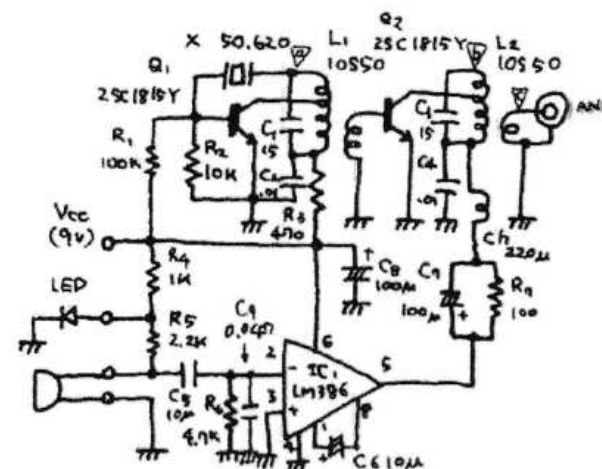
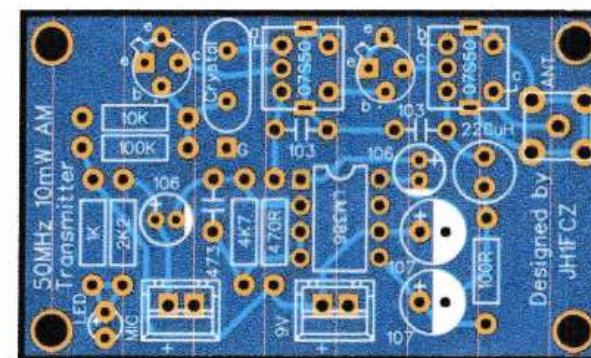
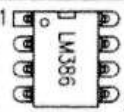


図3.2.2 出力10mW 50MHz AM送信機の全回路



部品表：

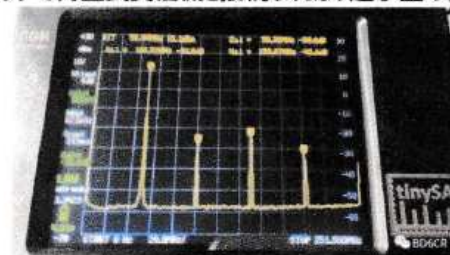
部品/表示	値	コメント
R1	100K	茶-黒-黒-橙-茶
R2	10K	茶-黒-黒-赤-茶

R3	470	 黄-紫-黒-黒-茶
R4	1K	 茶-黒-黒-茶-茶
R5	2.2K	 赤-赤-黒-橙-茶
R6	4.7K	 黄-紫-黒-茶-茶
R7	100	 茶-黒-黒-黒-茶
C2, C4	0.01uF	積層キャパシタ、表示 103、薄緑
C9	0.047uF	積層キャパシタ、表示 473、薄緑
C5, C6	10uF	表示 106、極性があり、長いリード線が+です
C7, C8	100uF	表示 107、極性があり、長いリード線が+です
C1, C3	15pF※	回路図の訂正:L2 近くの C1 は C3 です(訂正済) ※L1 と L2 に内蔵キャパシタがある場合は不要
Ch	220uH	 RFC
IC1	LM386 DIP とソケット	 先にソケットを装着します
LED	3mm、赤色	極性があり、長いリード線が+です
Q1, Q2	2N3904	 PCB のマークを確認してください。追加された e ピンは使用しません。
L1, L2	FCZ 07S50 コイル同等品	 内蔵キャパシタがある場合は、C1 と C3

		をハンダ付けする必要はありません
水晶発振子	16.777MHz	日本向けは周波数が異なり、50.550MHz または 50.620MHz です
ECM/MIC	マイク	極性があり、ケースを GND に接続します
ANT	SMA ソケット	
VCC/POW	9V 電池用ソケット	赤色の線が+です。

調整：

1. 最小限マルチメータと 50MHz AM の受信機が必要です。さらにオシロスコープがあると便利です。また TinySA などのスペクトラムアナライザがあると役立ちます
2. 9V 電池または安定化電源を接続すると、赤色 LED が点灯します。**プラス/マイナスを間違えた場合、LM386 が故障しますので、十分に注意してください。**消費電流を測定し、25mA 付近であることを確認します。
3. ANT ソケットに 50Ω のダミーロードを接続します。出力波形をオシロスコープで観察します。正弦波が現れない場合、L1 のコアを抜く方向に回します。オシロスコープがない場合は、ANT ソケットに短い線をつないで、AM 受信機で受信します。マイクに向かって話す声が聞こえます。
4. L1 と L2 のコアを、信号が大きくなり、声がきれいに聞こえるように調整します。信号の最大値ときれいな声が一致しない場合があります。きれいな信号にするためには、信号の最大値を少し抑えてください。TinySA があるなら、スプリアスを簡単に観察できます。マイクに向かって声を出していない場合、10dBm(9V で 10mW)のキャリア信号と、-30dBc のスプリアス抑圧比が得られます。
5. 古い方法ですが、JH1FCZ の記事や本にあったように、RF プローブを使って、基板上のポイント a、b、c を測定しても OK です。
6. 共振アンテナを接続すれば、ワイアレスマイクとして使用できます。また、2 回路 2 接点のスイッチで再生式受信機と接続すれば、超小型のトランシーバになります。



以上

RX50 50MHz 超再生受信機キット

2022.11.22 翻訳 (ex JA5GHK & JL1KRA)

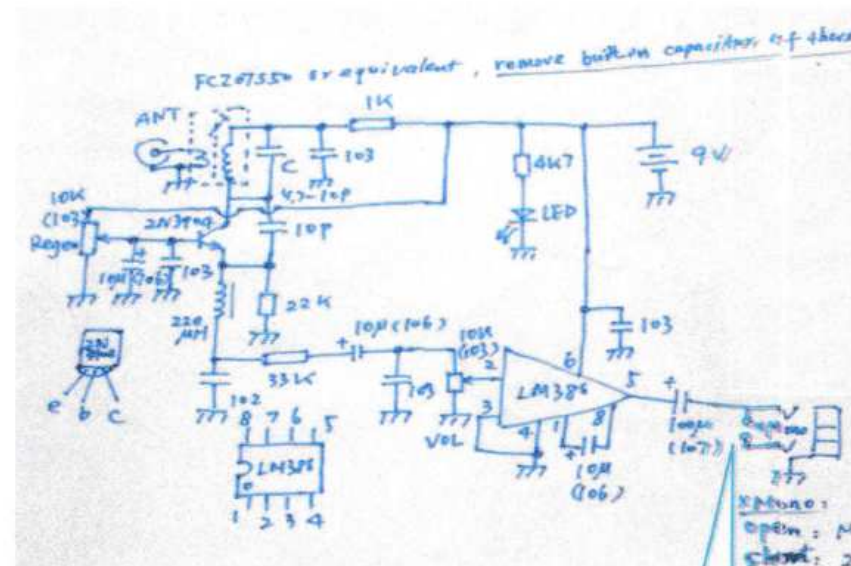
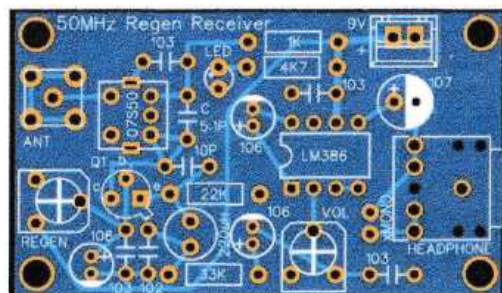


本機は 50MHz 10mW AM 送信機とセットになる受信機です。同じサイズのボードで、電源電圧も同じ 9V です。シールドコイルにより組み立てが簡単で、安定した性能が得られます。電源電流は約 8mA、受信感度は約 -100dBm です。

超再生受信機の回路は、発振を周期的に停止させる「クエンチング」機能を備えた、発振する再生検波器を使用します。これにより、入力信号が繰り返して発振点まで増幅され、UHF でも 1 段で 100 万倍に近い利得を得ることができます。ここで使用するトランジスタは(自己クエンチング回路)発振回路を構成します。本キットは、以下に示す

<https://qrpguys.com/k8tnd-airband-regen-receiver>
K8TND 設計による AM エアーバンド用の VHF 再生受信機をベースにしたものです。

基板レイアウトと回路図



＜手書き回路図＞

Resistors:

1K, 4K7, 22K, 33K, 10K Pot

Capacitors:

$$C = 4.7 - 10P, 10P, 102, 103 \times 4, 106 \times 3, 107$$

Coils / Inductors

220 μH , FeZrO_7 sto or equivalent
semiconductors;

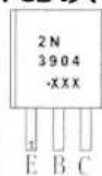
LM386, 2N3904, LED green

Cause chors:

ANT - SMA, 9V - Battery holder.
HEADPHONE - Audio connector

基板上の MONO
ショートすると
両耳の 2ch になる

部品表：

数量	値	コメント
1	33K	 橙-橙-黒-赤-茶
1	22K	 赤-赤-黒-赤-茶
1	1K	 茶-黒-黒-茶-茶
1	4.7K	 黄-紫-黒-茶-茶
2	10K 半固定抵抗	 表示 103、青色と白色
4	0.01uF	積層キャパシタ、表示 103、薄緑
1	100pF	積層キャパシタ、表示 102、薄緑
3	10uF	表示 106、極性があり、長いリード線が+です
1	100uF	表示 107、極性があり、長いリード線が+です
1	C: 5.1-10pF	C0G 5.1P または 10P、基板にハンダ付け
1	10pF	C0G 10P ※50.5MHzを受信する場合は 5 p F に変更を推奨
1	220uH	 RFC
1	FCZ 07S50 コイル同等品	 注：ハンダ付け前に、裏側のキャパシタを押して壊し除去。作業実施済みを確認する。
1	2N3904	PCB のマークを確認してください。  E B C

1	LM386 DIP とソケット	 先にソケットを装着します
1	3mm、緑色	極性があり、長いリード線が+です
1	フーンジャック	
1	ANT-SMA ソケット	
1	9v 電池用ソケット	赤色の線が+です。

調整：

- 標準信号発生器を使用する場合、50MHz 10mW AM 送信機の周波数、AM 変調、-70dBm に設定し、ANT SMA ソケットに接続します(ここでも tinySA が便利です)。標準信号発生器がない場合は、50MHz 10mW AM 送信機と -80dB の減衰器を使います。(-40dB の減衰器を 2 個使用しても OK です)
- 9V 電池または安定化電源を接続すると、緑色 LED が点灯します。**プラス/マイナスを間違えた場合、LM386 が故障しますので、十分に注意してください。**消費電流を測定し、7~8mA 付近であることを確認します。
- 最初に REGEN と VOL の半固定抵抗を真中にセットし、FCZ コイル(同等品)のコアを回し、シールドケースから 3 回分ほど高くなるように調整します。何か聞こえたら、最大になるよう調整します。
- REGEN 半固定抵抗を回して、信号が最大になるように調整します(ノイズの最大値ではないですよ！)。信号がよく聞こえるように、FCZ コイル(同等品)のコアを再度調整する必要があることがあります。
- 標準信号発生器の出力を -100dBm に調整(または 50MHz 10mW AM 送信機の出力にさらに -30dB の減衰器を追加)し、ノイズが小さく信号が大きく聞こえるようにステップ 3 と 4 を繰り返します。それが終われば、共振アンテナを接続して、送信機がどこまで遠くても聞こえるかテストします。

以上

トランシーバの AM モードの出力を個人的な興味で調べてみたお話し。

JH7OZQ/1 荒井克典

はじめに

何をいまさらと言われそうですが・・・トランシーバの出力と変調のことはお空で話すこともまあまあありまして、同じ SSB が 50W 機でも AM の出力が異なっていることがあり「えっなんで？」と思ったのがきっかけで調べてみました。そんな理由で調べたのはまあまあ最近の、つまり 6mAM 専用機などではなく HF などと一緒にマルチバンド・オールモード？機、50MHzAM モードが出せるトランシーバの出力について、カタログや取説と実機で確認しています。すべて仕組みは異なっても低電力変調のあとリニアアンプで増幅していると考えられます。

出力と資格

アマチュア無線局設備の AM モードの送信出力=空中線電力は何か国試のように再確認すると。 施行規則第 4 条の 4 により、A3E の電力はなにを表示するのかを確認したら、地上基幹放送局の場合は搬送波電力(pZ)、衛星非常用位置指示無線標識・・・尖頭電力(pX)、その他のものにあつては平均電力 (pY) です。 アマチュア無線はその他なので平均電力です。 同じように SSB モード J3E の場合は尖頭電力(pX)と決められています。

出力と言えばライセンスですが、空中線電力は免許により操作範囲が違ってきます。私たちが主に運用する 6m は 4 アマ 20W、3 アマ 50W、2 アマ 200W、1 アマ 500W(一般的)許可されれば 1 アマはもっと出せるようです。 そして、いろいろな出力のトランシーバもあつて複雑なので表にしてみました。

資格と操作範囲で SSB 出力と AM 尖頭値が決まり、平均値と搬送波も上限が決まる。

50MHz	操作範囲 上限 (一般的)	SSB (尖頭電力)	送信機の 最大出力	AM 平均 電力 W	AM 尖頭 電力 W	AM 搬送波 電力 W
1 アマ	500W (一般的)	500W (一般的)	500W	<u>188</u>	500	<u>125</u>
2 アマ	200W	200W	200W	<u>75</u>	200	<u>50</u>
3 アマ移動	50W	50W	200W	<u>50</u>	132	<u>33</u>
3 アマ移動	50W	50W	100	<u>38</u>	100	<u>25</u>
3 アマ	50W	50W	50W	<u>19</u>	50	<u>12.5</u>
4 アマ	20W	20W	20W	<u>8</u>	20	<u>5</u>

(個人的に調べてみましたので勘違いや間違いの恐れがありますご自身でも確認を)

実際の無線機の出力

資格と操作範囲等の表にある送信機の最大出力を見ながらメーカーの説明書を読みました。出力として平均電力 (pY) が書いてある説明書には、搬送波電力(pZ) を書いてないことがあり、そのような場合は ALC の振れや相手局からのレポートでマイク・ゲインの調節を指示したり、必要最小のパワーで交信することを推奨する出力調節が書いてありました。この表は説明書を読んで理解できた範囲で書いていますので、推測した部分もありますので「こんなもんなのか〜」「ホンマでっか?」のような気持ちで見てください。必ず疑って読んでほしいと思います。

平均値には 00W 搬送波には 00W と表記します。

機種名	(SSB)200W	(SSB)100W	(SSB)50W	その他
IC-7300		<u>25W</u>	<u>12.5W</u>	
IC-7000		<u>40W</u>	<u>20W</u>	取説は ALC の指示のみ
IC-7700	<u>50W</u>		<u>12.5W</u>	
IC-9100		<u>30W</u>	<u>18W</u>	相手に明瞭度判断等の指示
IC706MK2G		<u>40W</u>	<u>20W</u>	相手に応じた出力調整の指示
TS-990	<u>50W</u>		<u>50W</u>	カタログ・取説とも出力 <u>50W</u>
TS-890		<u>25W</u>	<u>25W</u>	
TS-590		<u>25W</u>	<u>25W</u>	
TS-690		<u>20W</u>		
FTDX101	<u>50W</u>	<u>25W</u>	<u>25W</u>	
FTDX10		<u>25W</u>	<u>12.5W</u>	
FT-2000D	<u>50W</u>			
FT-991		<u>25W</u>	<u>12.5W</u>	
FT-710		<u>25W</u>	<u>12.5W</u>	
FT-891		<u>25W</u>	<u>25W</u> 確認	カタログ <u>40W</u> 取説 <u>25W</u> 実機確認

(個人的に調べてみましたので勘違いや間違いの恐れがありますご自身でも確認を)

まとめ

最近のトランシーバはデジタル化されても回路の基本は変わらず、オールモードで SSB モード優先に送信機を設計して送信回路を AM モードにも使っている限りは SSB モードの出力が AM の尖頭出力となります。それより AM モードの搬送波は 1/4 となるため、AM モードの出力の平均値も計算できます。SSB 出力の大きいハイパワー機を移動用にする
と平均値に近い出力も出せます。計算によりカタログに出ている出力(平均値)もある程度
納得できます。今後も何を出力というかカタログや取説でははっきりせず、間違ふ恐れ
があります。ぜひ取説を DL し読み込んでから購入する機種を選定してください。

2024年5月4日開催:第39回6mAMコンテスト結果
2025年5月4日予定:第40回6mAMコンテスト規約

DE JA3XQ0

①2024年5月4日開催:第39回6mAMコンテスト結果

<< 50MHzの部 >>

順位	CALLSIGN	送信機	得点	都府県	* 上位入賞局 送信機	> エリア第一位 得点合計	交信終了
>* 1	JJ3FGK/3	IC7300M	34	5	20	850	13:46
* 2	JG3PCE/3	FT625D	24	5	14	456	13:32
* 3	J03UZP/3	IC7300M	23	2	17	437	12:51
> 4	JA1CKQ/1	RJX601	18	7	15	396	12:30
5	JA3XQ0	FT991A	23	3	13	368	13:27
6	JK1QNU	IC7300M	13	6	12	234	13:11
7	JG3DOR/3	IC7300M	14	2	8	140	12:36
> 8	JN4PM0/4	IC703	10	4	8	120	13:21
9	JK3TKA/3	KX3	7	2	6	56	12:13
10	JM1SVG	FT897M	5	3	5	40	13:18
11	JA3PNB	IC7300M	6	2	4	36	11:26
12	JH4SMT/4	IC7000M	4	3	4	28	10:38
13	JE3VRJ	TS2000SX	4	2	4	24	12:35
14	JM1LAW	IC7300	3	3	3	18	11:32
15	JK1ONN	IC756Pro2	3	2	2	12	11:33
16	JE3IFZ	FT817ND	3	2	2	12	12:09
17	JK1LXI	FT991A	2	2	2	8	10:06
18	J111IF	IC7410	2	2	2	8	10:09
19	JG2VSF/2	IC706MK2GM	2	2	2	8	13:11
20	JE3UHC	RJX601	3	1	1	6	12:51
21	JF2NMY	自作	2	1	1	4	12:18
22	JR3JSZ	FT991AM	1	1	1	2	10:07
23	JK1CXH	FT991A	1	1	1	2	11:02
>24	JG5DHX/5	TS590D	1	1	1	2	11:21

<< 430MHzの部 >>

順位	CALLSIGN	送信機	得点	都府県	* 上位入賞局 送信機	> エリア第一位 得点合計	交信終了
>* 1	J03UZP/3	IC9700	16	2	7	144	09:51
>* 2	JJ1VFA	IC705	13	5	6	143	09:58
* 3	JF3OLM	IC9700	14	2	6	132	10:09
4	JA3XQ0	IC905XG	18	2	5	126	09:58
5	JA1CKQ/1	FT817	12	4	5	108	09:46
6	JE3VRJ	TS2000SX	11	2	4	66	09:33
7	JA3PNB	IC9700	7	2	4	42	09:58
8	JK1CXH	FT991A	5	4	4	40	09:20
9	JK1LXI	FT991A	4	4	3	28	09:25

10	JA4HRR/3	IC9700	5	2	3	25	09:58
11	JI3AES/1	IC7000M	4	3	3	24	09:46
12	JA3MJR	IC9700	3	2	2	12	09:40
13	JI1IIF	IC9700	2	2	2	8	09:25
14	JE3IFZ	FT817ND	2	2	1	6	09:26
15	JR3JSZ	FT991AM	2	1	2	6	09:30

<< 144MHzの部 >>

順位	CALLSIGN	送信機	得点	* 都府県	上位入賞局 送信機	得点合計	> エリア第一位 交信終了
>* 1	JA3XQ0	IC905XG	20	3	9	240	14:25
* 2	J03UZP/3	IC9700	18	3	8	198	14:25
* 3	JE3VRJ	TS2000SX	9	2	4	54	13:55
> 4	JJ1VFA	IC705	6	3	6	54	14:37
5	JG3DOR/3	IC7300M	6	3	3	36	14:18
6	JA3PNB	IC9700	5	1	4	25	14:36
7	JA1CKQ/1	FT817	4	2	4	24	13:40
8	JR3JSZ	FT991AM	3	1	3	12	14:24
> 9	JE5BNF/5	IC9700	3	1	2	9	14:20
10	JK1LXI	FT991A	2	2	2	8	13:38
11	JM1SVG	FT897M	2	2	2	8	13:41
12	JK1CXH	FT991A	2	2	2	8	13:47
13	JE3IFZ	FT817ND	2	1	2	6	14:16
14	JI1IIF	IC9700	1	1	1	2	13:59
15	JA3MJR	IC905	1	1	1	2	14:15

<< 28MHzの部 >>

順位	CALLSIGN	送信機	得点	* 都府県	上位入賞局 送信機	得点合計	> エリア第一位 交信終了
>* 1	JA3XQ0	FT991A	13	3	9	156	11:03
* 2	J03UZP/3	IC7300M	7	1	4	35	11:49
3	JG3DOR/3	IC7300M	4	2	3	20	11:54
4	JE3VRJ	TS2000SX	4	1	3	16	11:54
5	JA3PNB	IC7300M	3	1	2	9	10:53
> 6	JA1CKQ/1	FT891M	2	2	2	8	11:53
7	JR3JSZ	FT991AM	2	1	1	4	10:43
8	JK1LXI	FT991A	1	1	1	2	10:33
9	JK1CXH	FT991A	1	1	1	2	10:41
10	JE1ALA	TS940S	1	1	1	2	10:46
11	JM1LAW	IC7300	1	1	1	2	10:54
12	JJ1VFA	IC705	1	1	1	2	11:51
13	J01KTD	IC7100M	1	1	1	2	11:58

<< 1200MHzの部 >>

順位	CALLSIGN	送信機	得点	* 都府県	上位入賞局 送信機	得点合計	> エリア第一位 交信終了
>* 1	JA3XQ0	IC905XG	12	2	4	72	12:59
* 2	J03UZP/3	IC9700	6	2	4	36	12:36
>3	JJ1UUZ	IC9700	4	3	2	20	12:40
4	JE3VRJ	TS2000SX	4	2	2	16	12:48
5	JA3PNB	IC9700	3	1	3	12	12:48
6	JA3KYS	UTV1200B2	2	1	2	6	12:32

7	J111IF	IC9700	1	1	1	2	12:09
8	JA3MJR	IC9700	1	1	1	2	12:56

<< マルチバンドの部 >>

順位	CALLSIGN	50MHz	430MHzX2	144MHzX2	* 上位入賞局 28MHzX2	> エリア第一位 1200MHzX2	得点合計
>* 1	JA3XQ0	368	252	480	312	144	1556
* 2	J03UZP/3	437	288	396	70	72	1263
>* 3	JA1CKQ/1	396	216	48	16		676
4	JJ1VFA	286	106	4			396
5	JE3VRJ	24	132	108	32	32	328
6	JG3DOR/3	140		72	40		252
7	JA3PNB	36	84	50	18	24	212
8	JK1CXH	2	80	16	4		102
9	JK1LXI	8	56	16	4		84
10	JM1SVG		40	16			56
11	JR3JSZ	2	12	24	8		46
12	JE3IFZ	12	12	12			36
13	J111IF	8	16	4		4	32
14	JA3MJR	24	4			4	32
15	JM1LAW	18		4			22

②2025年5月4日開催：第40回6mAMコンテスト規約

★主催：3エリア6mAMロールコール・グループ

★日時：2025年5月4日09:00-15:00

※バンドによって開催時間が異なる。詳細は【表1】参照

★周波数：28/50/144/430/1200MHz帯

★電波型式：AM (A3Eの全搬送波またはH3E)

★部門：28MHzの部、50MHzの部、144MHzの部、430MHzの部、1200MHzの部、マルチバンドの部

※同一局が複数の部門に書類を提出してもOK

※マルチバンド部門は、2バンド以上で参加した局の各バンド得点を事務局で合計する。ただし50MHz以外のバンドは得点を2倍にして計算する。

★呼出し：CQ AMコンテスト

★コンテストNR：RS+都府県地域NR+使用送信機名(例：FT817ND、IC9700、TS600改、自作)

★得点：異なる局との完全な交信を1点。自作機・改造機を使用して参加した局は完全な交信を2点

※2点になるのは自作機・改造機を使用した側だけ

★マルチ：全国の異なる都府県・北海道の地域数+異なる送信機数

※リニアアンプは付加装置とし、トランスバーターは送信機に準ずる。自作機の場合はどれも同じものはないとして全て数える。改造機もこれに準ずる

★賞：参加局数に応じて全国3位まで。またエリア毎に参加局数に応じて表彰

★各バンド得点：(得点の和)x(マルチの和)

★書類提出：(1)JARL制定のログ・サマリーシート又はこれと同型式のものを使用
(2)書類は部門ごとに分けて作成

- (3) 結果希望者はS A S E同封
 (4) 電子メールによるログ提出もOK、フォーマットは提出先まで問い合わせること
 ★締切：2025年5月31日(消印有効)
 ★提出先：〒569-1123 大阪府高槻市芥川町1-2-A-3002 竹中信雄、
 またはja3xqo@jarl.com
 ★注意事項：(1) 改造機とは当該機種本来の発射可能な電波の型式、周波数の範囲及び
 変調方式、空中線電力のいずれかに変更を与える改造を行った送信機を指す。
 軽微な改造で送信出力を数倍程度変更したものは、審査において改造機と認定し
 ない場
 合がある
 (2) 自作機とは当該送信機の主要な部分以上を自作した機種を指す
 (3) 改造機・自作機で運用した場合必ず書類提出時に送信機系統図を添付すること
 ★その他：(1) 交信上の禁止事項、失格事項はJARLのコンテスト規約に準じる
 (2) 各バンドごとに別の送信機を使用してもかまわないが、コンテスト中の送信機
 変更は不可
 (3) リニアアンプは送信機に含めないので注意(例：大阪府内からFT690+FL6010
 を使用して参加…R S +25+FT690)
 (4) 送信機の名称はアルファベットまで完全に送信すること
 (5) メーカー製の送信機において、送信出力が異なるだけのモデルは別マルチとし
 てカウントしない(カウントできない例…FT857とFT857DM・IC575とIC575D、
 カウントできる例…IC706とIC706MK2G・FT817とFT817ND・FT991とFT991A)
 (6) サマリーシートには運用場所と使用リグ・アンテナ設備、特に移動局は明確に
 移動地点を書くこと
 (7) 日本国内のどこかで特別警報または大津波警報が発令された場合、コンテストは
 中止とする
 ★問合せ：提出先までemail等で

【表1】6mAMコンテスト バンド別開催時間帯・使用周波数帯

バンド	開催時間帯	使用周波数帯	推奨使用周波数帯
430MHz	09:00-10:30	430.250-430.700MHz	430.400-430.500MHz
50MHz	10:00-14:00	50.350-50.990MHz	50.400-50.900MHz
28MHz	10:30-12:00	28.600-28.850MHz	28.700-28.850MHz
1200MHz	12:00-13:30	1294.200-1294.490MHz	1294.400-1294.490MHz
144MHz	13:30-15:00	144.250-144.490MHz	144.400-144.490MHz



2024年 第35回2エリア主催AMコンテスト結果 2024年7月28日(日)実施									
部門	順位		局	総得点	得点	マルチ1	マルチ2	マルチ3	
A	1	全国1位	JR2UCY/2	5800	40	29	5	1	
A	2	全国2位	JF2HBI/2	4144	37	28	4	1	
A	3	全国3位	JH1FOT/2	3472	31	28	4	1	
A	4	全国4位	JM2CAN/2	2112	24	22	4	1	
A	5	全国5位	JA1CKQ/1	1872	26	24	3	1	
A	6	全国6位	JG2QUM/2	1152	18	16	4	1	
A	7	全国7位	JH0MUC/0	1050	25	21	2	1	
A	8	全国8位	JP2KUB	874	23	19	2	1	
A	9	全国9位	JA1CCX/1	567	27	21	1	1	
A	10	全国10位	JE1KRS	432	12	12	3	1	
A	11		JJ1TLL/1	264	12	11	2	1	
A	12		JM1LAW	243	9	9	3	1	
A	13		JA1WSE/1	240	16	15	1	1	
A	14		JE2HXL/2	144	9	8	2	1	
A	15		JJ2SQJ	112	8	7	2	1	
A	16		JA2AEP	84	7	6	2	1	
A	17		JJ1FDS	72	6	6	2	1	
A	18	4エリア1位	JH4SMT/4	50	5	5	2	1	
A	19		JN4PMO/4	32	4	4	2	1	
A	20		JE2QHK	32	4	4	2	1	
A	21		JP1EVD/0	20	5	4	1	1	
A	22		JA2UIS	20	5	4	1	1	
A	23		JH1TUX	16	4	4	1	1	
A	24		JK1ONN	15	5	3	1	1	
A	25		JR1IGD	9	3	3	1	1	
A	26		JF2QKA/2	8	2	2	2	1	
A	27		JA2AUV	6	3	2	1	1	
A	28	8エリア1位	JH8IYN	2	2	1	1	1	
A	29		JK1VUZ/1	1	1	1	1	1	
A	30		JO1PZR	1	1	1	1	1	
A	31		JK1XUL/1	1	1	1	1	1	
部門	順位		局	総得点	得点	マルチ1	マルチ2	マルチ3	
B	1	全国1位	JR1UJX	2880	20	18	2	4	
B	2	全国2位	JL1HHN	880	11	10	2	4	
B	3	全国3位	JF6LIU/1	200	5	10	1	4	
B	4	全国4位	JE1ALA	1	1	1	1	1	
部門	順位		局	総得点	得点	マルチ1	マルチ2	マルチ3	出力
C	1	全国1位	JF2NMY/2	60	6	5	2	1	0.02W
C	2	全国2位	JR8DAG	7	7	1	1	1	0.2W
C	3	全国3位	JA8CXX	3	3	1	1	1	0.5W
部門	順位		局	総得点	得点	マルチ1	マルチ2	マルチ3	
D	参加局なし			0					

第36回 2エリア主催AMコンテスト 規約

主催： 6mAM愛好会

日時： 2025年7月27日(日) 10:00～15:59

参加資格： 日本国内のアマチュア局 個人局および社団局（シングルオペに限る）

周波数・電波形式：50.400～50.900MHz、28.600～28.850MHz、144.300～144.500MHz、430.400～430.800MHz
の4バンドAM（搬送波のあるA3EとH3E）

- ・ 50.600～50.640MHz はQRP局の優先呼出し周波数とします
- ・ 28/144/430MHz帯では、他モードの局との混信には十分な配慮をして運用願います

参加部門 A: 50MHz シングルバンド部門

B: マルチバンド部門

C: 50MHz QRP シングルバンド部門

D: QRP マルチバンド部門

呼出方法： ” CQ AM コンテスト ”

コンテストナンバー： RS+自局（運用地）のJCCまたはJCGナンバー

得点： 異なる局との交信1局につき1点

マルチ： (1) 交信した異なるJCC/JCGナンバー（東京23区はJCCナンバー1001のみ）

(2) 交信した異なる国内コールエリアの数（ただし0～9およびJD1と沖縄県を別途コールエリアとして加え最大12とする）

(3) 交信したバンドの数：参加部門A、Cは1 B、Dは運用バンド数で最大4

・ マルチプライヤーはバンドごとカウント出来ません。交信全バンドで重複の無いようカウントしてください。（交信局およびJCC、JCGナンバーは一度しかカウントできません）

総得点： 得点の和 × マルチ(1) × マルチ(2) × マルチ(3)

賞： 各部門ごと最大全国10位までおよび各エリアの1位までとする。

QRPの定義： 送信装置の全消費電力は5W以下であること（管球式装置ではヒーター等に消費する電力は除く）。出力の低減装置による運用は認めない。自作機では構成図を添付し送信装置の全消費電力を記入する。市販機では送信時の電圧・電流を実測し記入する。

書類提出： 8月4日 郵送・E-mailとも必着 極力E-mailにてお願いします

書式； E-mailの場合 当コンテストで指定するExcelファイルに記入して添付・送付してください。
下記URLから専用ログをダウンロードして、自局のコールサインを入れたファイル名にリネームしてお使い下さい。

<http://www.6mam.com/shiryo/contest/2amtest/index.html>

郵送の場合： 上記Excelファイルを印刷したもの。またはJARL形式（ただし当コンテスト指定記載事項が記載されていること）。バンド別に記載する必要は無く、交信時間順に記載して下さい。

書類は4部門のうち、いずれか1部門のみに提出の事

お願い： E-mail書式を郵送・手書きで使われる方は合計欄・総得点欄を空白にしてダウンロードしてお使い下さい。（<https://sites.google.com/view/6mam/> コンテストに関するページに「コンテストログ受付済みリスト」の欄を設けました）

提出先

郵送：〒465-0022 愛知県名古屋市中東区藤森西町1907-103 田島伸方 6mAM愛好会事務局 宛

E-mail： contest6mam@gmail.com 件名は「2AM コンテスト」として下さい（必須）

締め切り： 2025年8月3日

問合せ： 事務局 または E-mail ；contest6mam@gmail.com

発表： ハムフェア用6m AM RC グループパンフと6m AM ロールコールホームページ

2023年後半(7月～12月) マラソンコンテスト		2024年前半(1月～6月) マラソンコンテスト	
	部門1		部門1
1エリア		1エリア	
JR1OBC	2660	JM1IHU	450
JA1CKQ	1728	JR1OBC	1922
JK1DTK	12	JK1ONN	644
2エリア		2エリア	
JM2CAN	1296	JM2CAN	918
JA2AEP	378	JA2AEP	182
JG2QUM	49	JG2QUM	49
8エリア		JP2KUB	15
JR8DAG	943	3エリア	
0エリア		JG3DOR/3	285
JP1EVD/0	1210	4エリア	
JG0HBO	154	JN4PMO/4	42
		8エリア	
	部門2	JR8DAG	1092
1エリア		0エリア	
JR1OBC	801	JP1EVD/0	600
JA1TAZ/1	604		
2エリア			部門2
JM2CAN	296	1エリア	
JG2QUM	30	JM1IHU	30
8エリア		JR1OBC	660
JR8DAG	196	2エリア	
0エリア		JM2CAN	60
JP1EVD/0	56	JG2QUM	1
		3エリア	
		JG3DOR/3	28
		8エリア	
		JR8DAG	900
		0エリア	
		JP1EVD/0	135

6mAMマラソンコンテスト 規 約

名称 6mAMマラソンコンテスト

目的 6mAMのアクティビティー向上

主催 6mAM愛好会

日時 1年を1月～6月(前半)と7月～12月(後半)に分け年2回開催

参加資格 国内の個人アマチュア局

周波数 50.400MHz～50.900MHz

モード AM(搬送波のあるA3EとH3E)

部門 1. 半年間(エリア別表彰)

2. 半年の中で参加者が任意で選んだ連続した7日間(全国表彰)

呼び出し 特に定めません

コンテストナンバー RSLレポート交換の通常のQSO

得点 異なる局との完全な交信をもって1点とする

マルチ 1. 交信日数(部門1・2共通)

2. 交信した異なるエリアの数(マルチ2は、部門2のみ)

(0～9及びJD1・沖縄県を別途エリアとして加え最大12とする)

総得点 部門1 得点×マルチ1

部門2 得点×マルチ1×マルチ2

注意事項1 同一局との交信は1回のみ得点として計上できる。マルチ1には何回でも計上可。

注意事項2 同一エリア内の移動に限り得点計上できる。マルチ1は他エリアの移動でも計上可。

注意事項3 他のコンテスト・ロールコール(キー局の方はご遠慮下さい)での交信も有効です。

注意事項4 必ず 6m AM の免許を受けている事を確認してから参加して下さい。

注意事項5 その他はJARLコンテスト規約に準ずる

表彰: 部門1 エリア別に上位3位まで表彰する。

部門2 全国で上位5位まで表彰する。

※部門1は30局以上、部門2は5局以上交信された方で希望者に参加証(ハガキ)を送ります。

提出書類 部門1と部門2は、必ず別々に提出をお願いします。

なるべく電子メールでお願いします(形式は下記)。サマリーシートはJARL様式に準じて下さい。

ログシートは必ずExcel形式またはExcelで読み込める(カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られた)テキスト形式またはCSV形式(ハムログ等)でお願いします。電子メール用サマリーシートとログ記載例が掲載してあります。

<http://www.6mam.com/shiryo/contest/marathoncontest/index.html>

※30局未満の場合はzlog等でメール本文貼付も可とします。

※紙ログの場合はJARL様式(自作の場合はA4サイズに限る)で、必ず左上をホチキスで止める事。

提出先 電子メールcontest6mam@gmail.com

※スパムが多いので、件名は「6m AM マラソンコンテスト」でお願いします。

※ファイル名は、必ず“コールサイン+年+前/後半+部門”として下さい(前半はa:後半はb)。例:

jf2qka2016a1.xls

郵送 〒465-0022 愛知県名古屋市名東区藤森西町1907-103 田島伸 方 6mAM愛好会事務局 宛

締切 終了翌月(7月・1月)末必着(メール・郵送)。

発表 締切後1ヶ月以内に6mAM愛好会HP等で発表。

参加者にもメールします(郵送希望者はSASE同封の事)。

問合せ先 contest6mam@gmail.com または 6m AM 愛好会事務局

6mAM QSO パーティの結果について

6mAM QSO パーティ（NEW YEAR PARTY、SUMMER PARTY とも）は、
ここしばらくは参加者が少なく、結果発表を休止しています。

本パンフレット P.53 に記載した通りの規約で開催をしています。

ぜひ、ふるってご参加・ログの提出をお願いいたします。

過去の結果は、下記の web サイトをご参照下さい。

https://sites.google.com/view/6mam/-QSO_res

または、「2 エリア 6mAM QSO パーティ」で検索して下さい。



2024.1.2

6mAM QSO パーティ（NEW YEAR PARTY）
参加中

JP1EVD/1 横浜市栄区 本郷ふじやま公園
FT-817 V 型 D.P. 4m 高



6m AM QSO Party規約

1. 主 催: 6mAM愛好会

2. 開催日時: New Year Party 毎年1月2日 9:00~1月7日 21:00 (JARL QSO Party 準拠)

Summer Party (お盆) 毎年8月11日 00:00~8月17日 20:59 (お盆前後の7日間)

3. 参加資格: 日本国内外のアマチュア局(移動は自由で1交信ごとに運用地点が異なってもよい。)

4. 使用周波数・電波形式: 50.400 ~ 50.900MHz の AM 波(搬送波の有るA3E及びH3E)

5. 交信方法等

(1) 呼び出し CQ QSO Party(CQ Party)

(2) 交換する通報 RS 符号による相手局のシグナルレポート

(3) 交信の相手局 日本国内・国外のアマチュア局。(国外局の相手局は、国内のアマチュア局に限る)

6. 書類の提出(手続き簡略の為、電子ログのみ受け付けを基本とします。)

(1) 形式 完全な交信局数が1局以上。提出先メールアドレスへ Excel 形式ファイル(xls、xlsx)添付。「6mAM QSO Party サマリー・ログシート」に必要事項を記入し添付ファイルとして送付する。

※ ファイル名「コールサイン+年+n または s」(New Year は n、Summer は s)。

(2) 提出締切日(電子ログ、紙ログとも)

New Year Party 1月31日 23:59(JST) / Summer Party 9月17日 23:59(JST)必着

(2) 提出先 E-mail contest6mam@gmail.com、件名は「QSO Party+コールサイン」

7. 参加記念品

(1) 書類を提出した方 交信局数に応じて、参加証の PDF をサマリー・ログシートの送られて来たメールアドレスへ返信します。参加証は各自ではがきサイズの写真印刷用紙等に印刷して下さい。

※参加証の種類 参加証A:1~5局、参加証B:6~10局、参加証C:11~15局、参加証D:16局以上

(2) 印刷された参加証をご希望の方

SASE または 84 円以上の寄付を振り込んでいただければ主催者が印刷・郵送します。

8. 規定のエクセルファイルを電子メール添付で送付できない場合

(1) 電子メールは使えるがエクセルファイルで送ることができない場合

末尾の 13. のフォーマットでサマリーログ、ログシートを電子メール本文中に貼り込みお送り下さい。

(2) 郵送でのログ提出: 〒486-0816 春日井市東野新町 1-36-48 AM 研究所内 QSO Party 係

9. 参加報告専用掲示板を開設

参加各局の運用写真やコメントを投稿して頂く為の専用掲示板を開設しますので、是非書き込みをお願いします。
http://www.6mam.com/shiryo/contest/qsoparty/party_c-board/c-board.cgi

書き込んで頂きたい事項(題名はコールサイン+運用レポート)

○コールサイン、運用地(移動地)と 2-way AM の交信局、使用無線機・出力、使用アンテナ・地上高

○参加コメント(エピソード、参加した感想などなんでも OK)、運用中の写真(一枚あたり 60KB 程度)

10. 参加証の画像募集

(1) 参加証に使用する画像を皆さんから募集します。写真・イラスト回路図などジャンルを問いません(肖像権・著作権を侵害しない事)。jpeg/gif/png/pdf ファイル(1MB 未満)で、メールに添付して jm2can@jarl.com “半角アットマーク”宛送って下さい。(メールの件名は「画像応募+コールサイン」)

(2) 主催者が選考時に採用(4枚)を選び、次点の画像は次回の選考会に持ち越しします。

11. 問合せ先 E-mail(提出先と同じ): contest6mam@gmail.com または 6mAM愛好会事務局

12. 電子メール本文中にデータを貼り込む場合のフォーマット

●サマリーシート: 開催年、参加カテゴリー(New Year Party/Summer Party)、局免許者の氏名(社団の名称)、局免許者の無線従事者資格、交信局数、Email、住所、TEL

使用した設備: リグ名称(自作機・QRP運用は終段名称・変調方式等)、アンテナの形式等、出力:

意見: こうした方がよいとのご提案、感想: 自由なご感想

●ログシート(フォーマットは不問): 交信局/年・月・日/交信時間/送信/受信/運用地/備考

コミックマーケット出展について

2023 年度から、コミックマーケット（コミケ）に「6mAM ロールコールグループ」として、サークル参加（出展）をしています。

ここで簡単に経緯を説明します。

ことの発端は、ハムフェア 2023 の、大幅な出展費の値上げでした。

私達、6mAM ロールコールグループでは、現在の制度（純粋展示と一般展示に分かれた）になった 2002 年度から、販売の無い純粋展示 2 小間で出展をしていました。

ここで、ハムフェア出展費の経過を示します。

表 1 ハムフェア出展費の推移

出展形式	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
純粋 1 小間	19,440 円	新型コロナ	新型コロナ	23,760 円	38,000 円	出展形式の 変更
純粋 2 小間	34,020 円	ウィルスの	ウィルスの	41,580 円	66,500 円	
一般 1 小間	38,800 円	ため、開催	ため、開催	47,520 円	47,520 円	
一般 2 小間	68,040 円	無し	無し	83,160 円	83,160 円	

2020 年からの新型コロナウイルス感染症のパンデミックのために、2020、2021 年は開催が中止されました。2022 年から、「コロナウィルス対策分担金」の名目で、20%の割り増し料金となりました。2023 年は、更に値上げがなされ、純粋展示 2 小間は、2019 年比で約 95%の大幅な値上げとなりました。

これを受けて、主要メンバーでは繰り返し打ち合わせを開き、また JARL や東京ビッグサイトに問い合わせをして、2023 年度の出展をどうするか、意見を募りました。結論として、2023 年度は純粋展示 1 小間で出展を行いましたが、併せて「ハムフェアの出展を止めて他の展示会に出展して、6mAM ロールコールの PR をやってみてはどうか」ということとなりました。

候補となったのは、JARL 各支部大会、Maker Fair、技術書展、そしてコミックマーケットです。

コミックマーケットは、1975 年から始まった、漫画やアニメーションの同人誌（ファンクラブの会報など）の展示即売会です。現在では漫画やアニメーションという枠を離れて、小説や、技術や科学についての自費出版物、そして小規模の組立キットなどを扱う、他に類を見ない展示即売会となっています。

毎年夏と冬に東京ビッグサイトを会場に開催され、今夏の 104 回では 2 日間で延べ約 30 万人が参加する催事となりました。

私達は、2023 年夏（102 回）、冬（103 回）、そして今夏の 2024 年夏（104 回）の出展を行いました。アマチュア無線を知らない人向けに、そしてアマチュア無線をしている人には、6mAM ロールコールの PR をする小冊子を安価で頒布をしています。



2024/8/12 出展小間の様子

ハムフェアも 2024 年から出展費や出展形式が大きく変わり、当面は出展を継続する予定ですが、併せて、コミックマーケットにも出展をして、アマチュア無線や 6mAM ロールコールの PR をする場としていきたいと考えています。コミックマーケットは、抽選制ですので、出展を継続できるかはわかりませんが、できる範囲で出展を継続していこうと思います。

興味のある方、お手伝いをして下さる方がいましたら、ご遠慮なく、吉原 JP1EVD までご連絡をお願いします。

＊ ＊ 6mAM ロールコールグループ キー局・ネット局・センター局 募集 ＊ ＊

「6mAM ロールコール」は AM のアクティビティの向上を目指す各地区の有志の手によって運営されています。皆それぞれ勤めの合間を縫って時間を作って キー局・ネット局・センター局 を勤めています。しかし仕事の都合、家庭の事情等で必ず毎回運営出来るとは限らない事情が続いています。

そこで各地の「6mAM ロールコール」のグループでは キー局・ネット局・センター局 を勤めてくださる方を随時募集しています。毎月でなくてもかまいません。年 1 回でも 2 回でも良いのでご協力いただける方がおられましたらロールコールの キー局・ネット局・センター局 か下記の各地の担当者へご連絡いただけると幸いです。

※ 迷惑メール対策のため、メールアドレスの@を アット に置き換えています。

アットは@に置き換えてください。

[1 エリア] JP1EVD 吉原 Eメール jp1evd アット jarl.com

[2 エリア] JG2QUM 田島 Eメール s-tajima アット se.starcats.ne.jp

[南大阪] JA3XQO 竹中 Eメール ja3xqo アット 6m.net

[3 エリア] JL3FIS 堀 Eメール JL3FIS アット jarl.com

[6 エリア] 「筑前の部」 JF6BWD 井上

「筑後の部」 JA6FQH 江崎

[7 エリア] JG7CPA 柴田

[0 エリア:新潟] JG0GJG 鈴木

[0 エリア:長野] JR0PHS 堀内 / JP1EVD 吉原 Eメール jp1evd アット jarl.com

特に 1 エリアではキー局が不足しています。1 回だけでも構いませんのでキー局で運用してみませんか？
自分の電波の飛び具合や、他局の聞こえ具合が分かり、得るところが大きいと思います。

＊ ＊ ＊ ハムフェアのパフレット原稿募集 ＊ ＊ ＊

来年も「6mAM ロールコールグループ」のパフレットの原稿を募集いたします。

内容：

- (1) 各地のロールコールの紹介
- (2) ロールコールの運用状況の紹介
- (3) 各地の AM アクティブ局の紹介
- (4) アンテナ、無線機などの製作記事
- (5) 移動運用の報告
- (6) 設備や無線機の紹介
- (7) 写真（移動運用、ミーティング、シャック、リグ、etc.）その他

原稿はテキストファイル、ワープロソフトのファイル、なんでも結構です。

パンフレットは A4 版で作成しますので、ワープロ原稿は A4 版での構成をお願いします。

ワープロソフト（Word など）で写真を取り込むと、編集時にズレたり画像が荒くなることがありますので、写真、配線図等は別途添付ファイルで送ってください。写真はできるだけ解像度の高いものでお願いいたします。

最近ロールコールのない地方の投稿が減っています。自局の設備、機材、ローカルミーティング、移動運用の写真等と簡単な説明だけで結構です各地の情報をお送りください。

- 原稿納期：状況によっては前後します。締め切りは厳守にてお願いします。

一般原稿・ロールコール紹介（自作記事、移動運用の報告、など）：2025 年 6 月末

ロールコール集計・コンテスト結果：2025 年 8 月 5 日頃

- 原稿の送り先：jp1evd アット gmail.com（原稿送付用メールアドレスです。）

お願い：原稿を送っていただく際は[件名]に必ず「原稿」の文字を入れて上記アドレスにお送りください。

- (8) 表紙や裏表紙などに使用する写真も募集します、良い写真がありましたら、お送りください。

*** 6mAM ロールコールグループへの運営資金の寄付のお礼とお願い ***

昨年発行したパンフレットで、運営資金の寄付をお願いしたところ、数名の方から寄付を頂きました。
大変ありがとうございました。

勝手なお願いではございますが、本年も引き続き以下の趣旨にて寄付をお願いしております。

6mAM ロールコールグループでは、できるだけ少ない経費で活動を PR したいと考えております。

2024 年のハムフェアでは、純粋展示・一般展示の区分がなくなり、全ての出展クラブは小間にて販売ができるようになりました。出展費用の一部となるよう、今年は販売を行うこととしました。

しかしながら、ブース運営には出展費用として高額（68,200 円）の経費が必要となっています。これを全額、販売品の売り上げでまかなうのは困難です。

ここで、誠に勝手なお願いではありますが、本パンフレットをお読みにになり、当グループの活動にご賛同頂ける方へ、ご寄付をお願いし、今後の運営資金にしたいと考えております。ハムフェア会場でも寄付を受け付けております。

なお、寄付は、少額で構いませんし、寄付の有無でロールコールにおける扱いなどに差をつけることはありません。

その点、あわせてお知らせします。

また、ご寄付の際には、電子メールアドレスをご記入いただきたく、あわせてお願いいたします。

なお郵便振替口座でも寄付を募集しております。

口座番号：00160-9-550537

口座名称：6mAM ロールコールグループ

なお、この件に関して、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、会計担当の JK1ONN 高田までおたずねください。

メールアドレス：jk1onn アット jarl.com （アットは@に置き換えてください。）

*** 編集後記 ***

今年も、皆さんの記事執筆や編集などで多くのご協力をいただき、無事にこのパンフレットを発行することができました。
あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。ぜひ感想などをお寄せ下さい。

多数の原稿を送って下さり、感謝しております。おかげ様で、今年は 68 ページとなりました。毎年の各エリアの活動のまとめです。これを機に、より積極的にアマチュア無線・6mAM を楽しんで下さい。

今年も引き続き、パンフレットを電子ファイル配布にしました。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況は、やや好転しつつありますが、印刷に人を割くことが難しいことが理由です。印刷物が欲しい、という声も多く寄せられましたが、多人数で集まって印刷することは困難と判断しました。印刷業者に依頼すると、高額になることも理由の一つです。印刷物を楽しみにしていた方にはお詫びします。事情をご理解下さるようお願いします。

寄付のお願いにも書きましたが、今年より純粋展示・一般展示の区分が無くなり、全ての出展クラブは小間にて販売ができるようになりました。関係者で協議をして、今年は販売を行うこととしました。お気に召すものがあれば、ぜひお買い求めいただければと思います。販売だけではなく、各地の AM 愛好者の皆さんとの交流の場となり、50MHz AM のアクティビティ向上の切っ掛けになれば、と思います。

2024 年の今年も、ぜひハムフェア会場でお会いしましょう。どうぞ健康にお過ごし下さい。

6mAM ロールコールグループ

出展責任者・編集担当：吉原春明 JP1EVD

連作先：jp1evd アット jarl.com / jp1evd アット gmail.com

※ アット は @ に置き換えて下さい。

発行日：2024（令和 6）年 8 月 24 日

Rev. 3 2024.Aug.14

